京城日報

三月十二日夕刊 (朝夕併せて八頁)

本紙定價 壹部金參錢▲壹箇月金七十五錢▲郵稅拾五錢▲參箇月前金貳圓▲六箇月前金四圓▲壹箇年前金八圓▲郵券代用二割增
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五十錢(特別同二圓)▲二號七字詰同二圓▲三號八字詰同二圓▲四號九字詰同二圓▲一號五十錢同六號十七字詰一圓五
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介
電話番號 編輯用三六番 同三六九番 營業用三六番 同三六九番 守衛用四番 販賣用五番

總督告辭

十二日午後二時より京城中學校に於て擧行せられたる同校並に附屬教員養成所及び附屬小學校卒業證書授與式に於て村田總督府武官の代讀せる長谷川總督の告辭左の如し

京城中學校卒業生諸子

諸子本校に入學し學を修むること五年茲に高等普通教育の課程を卒へ本校第七回卒業生たるの榮譽を荷ひ將に出で、其志す所に向はんとす洵に賀すべきなり

今や歐洲大戰亂の影響は甚大にして思想及び經濟界に一大動搖を來さむとしつつあり是れ諸子の宜しく發奮自覺すべき秋なり諸子は其向ふ所一ならずと雖も本校教養の旨趣を守り時勢の進運に鑑み以て國家有用の人物となり本校の面目を毀損せざる可からず諸子の任重しと云ふべし諸子自重深く身神の修養に努め勇往邁進他日の大成を期せよ

養成所卒業生諸子

諸子は志しを育英に立て本所に入りて夙夜研修茲に制規の課程を卒へ將に出で、國民教育に就かんこす洵に賀すべきなり

惟ふに歐洲大戰亂終熄に至らば世界各國競うて國力の發展を計り大いに力を教育に用ふるに至らむこと極めて明かなり此の際に於て專ら國民教育に從ふもの其責任甚だ重しと云ふべし諸子深く意を茲に致し居常教育に關する勅語の趣旨を奉體して衆人の儀表となり以て忠良なる國民を育成し國家の期待に副はん事に務めよ

附屬小學校諸子

諸子は愛に國民教育を卒へ進んで各其志す所に向はんとす諸子は年齒猶は少にして前途の希望洋々たり今後愈智德を研き身體を鍛錬し身を立て家を盛にし進んで國家の爲に盡す所あらむことを期せよ

◇大統領成竹如何
國際聯盟と共和民主の確執

ウイルソン氏今回の宣言に關し上院に於ける共和黨は反對しつゝあり國際聯盟成立後と雖も共和黨の絕對多數を有する新議會は之れが批准を拒絕すべき形勢明かなりウイルソン氏は七日限定の如く再び渡歐の途に上れるが反對黨緩和策に關し大統領は如何なる成算ある乎豫め想知すべからずされば民主黨側は戰時に於て大統領の絕對的權能を認めたる以上戰爭終局に際しても之れを認めざるべからず戰爭は講和と分離すべからざるを以て講和の基礎たる國際聯盟の成立に際しても大統領は戰時に於けると同樣の權能ありとし共和黨の反對を根據なきものと做せり而も共和黨は依然對獨講和條約の先決を希望し居り而して國際聯盟の批准に對しては大多數を以て不成立に終らしむるは疑ひを容れず之れに對する大統領の態度は最も注目に値す(東京特電)

◇獨逸軍備條件
フ元帥

本月一日フオツシユ元帥の提出せる條件は獨逸の軍備を二十五箇師團(內步兵十五箇師團、騎兵十箇師團但し一箇師團は一萬人より成る)に限定せんことを規定しあり又右條件は有らゆる方面の軍需品製造にも制限を設け商業上軍事上飛行機使用に對し最小限度の制限を附しあり尚ほ目下審議中のフオツシユ元帥案の海軍條件に獨逸に於ける潛航艇の艤裝を全然禁止するのみならず潛航艇戰を全く禁止せんことを規定しあり而して獨逸の大戰艦を破壞せんとする提案は歐米專門家の調査報告中にも之れを是認し居れど佛國は尚ほ之れに對して保留する所ありたり(巴里電報)

◇獨逸封鎖不解除

ロイドジョージ氏は述べて曰く講和條約の調印を見る迄は獨逸の封鎖を解かずと(倫敦電報)

◇四國公使內政干涉
對支那外交部交附覺書

四國公使が支那外交部に交附せる覺書は日本公使の同意を得たるもの以上に立入りたるものにて其內に經支出の途絶たれ武器供給不可能となれる參戰軍を撤廢しては如何との希望をも陳述せり之れ明かに內政干涉と見るべきものにて多少日本を出拔ける形跡あり(北京電報)

◇日支條約發表期

歐洲大戰開始以來日支間に締結せられし條約協約及び借款協約は十二日各新聞に發表せらるる筈なり(東京特電)

◇支那對外密約發表

北京政府の對外密約は其何國と締結せるを問はず列國の誤解を避くる爲め發表する方針を採り先づ日支密約を始めとし不日發表すべしと(北京電報)

◇和議再開希望 打電

九日北京外交團は唐紹儀氏に宛て更に北京政府に致せし電報原文を送り且つ和平會議の一日も早く再開せん事を希望する旨打電せり(北京電報)

◇和議不日再開

南北共に和平會議再開後提出すべき各種議案に就き準備を急ぎつゝあれば遠からず再會の運びに至るべし(北京電報)

◇段派參戰軍支持

參戰軍に對する段祺瑞一派の意見は他迄之を支持し國家として必要なるものを一時の故障の爲め撤廢するを得ず之が完成には自ら方法ありと做せり(北京電報)

◇朝鮮西岸航路建議案
十二日提出=十八日上程

牧山耕藏、坪田十郎、若尾幾造、渡邊祐策、福井三郎、赤尾彦作、岡田榮、中村啓次郎及び澤來太郎の九代議士は戶水寬人博士外四十一代議士の贊成を得て朝鮮西岸各港と大阪橫濱及仁川青島上海間定期航路開始に關する建議案を十二日午前衆議院に提出せり內容左の如し

(一)大阪を起點とし神戶下關(又は門司)經由釜山木浦群山仁川を經て鎭南浦に到る定期航路

(二)橫濱を起點とし阪神戶下關(又は門司)釜山木浦群山仁川を經て鎭南浦に至る定期航路

(三)仁川を起點とし鎭南浦を經由大連芝罘青島に至る定期航路

右十八日上程特別委員會に附議せらる可し(東京電報)

◇汪大燮辭職

汪大燮氏は外交委員會長を辭職せり(北京電報)

◇故福岡子へ御弔詞を賜ふ

畏き邊にては故福岡孝弟子葬儀に就き十一日午前十一時勅使御差遣幣帛並に左の御沙汰書を傳宣せしめらる(東京特電)

王事ニ鞅掌シ廟謨ニ參シ學政ヲ釐理シ國體ヲ扶植シ公私ニ努メ儀範己ヲ持シ精誠物ニ接ス凶聞ニ接シ曷ソ痛悼ニ勝ヘム 特ニ幣ヲ賜ヒテ以テ弔慰ス可キ旨御沙汰候事

◇參謀長會議
師團

全國各師團參謀長會議は來る四月上旬より一週間陸軍省及び參謀本部に於て開會せらるべし(東京特電)

◎聯盟案と佛國
米國の反對に驚く

ル・タンの報する所に據れば佛國に於ては最初ウイルソン氏の聯盟主義に反對するもの少からざりしが今は寧ろ熱心を以て聯盟規約の實施せられんことを希望するに至れり然るに米國より佛國に達せる報道に依れば米國に於てはウイルソン氏の態度を非難し且つ▲國際聯盟規約に對し反對するもの少からずと聞き却て一驚を喫せり尤も米國に於ける現象は單に一時の現象にして何れ聯盟規約の眞相を知るに至らば之に贊成するに至るべしとは佛國人の意見なり目下ウイルソン氏が國際聯盟を提唱するや佛國に於ては良心より之に贊成するものは頗る少數なりしもの如くクレマンソー氏の如きも除々の贊成せる一人なりき唯レオン、ブルジョアー氏は熱心なる聯盟主義者として數年以前より之を主張し居りたりクレマンソー氏は右の如く最初反對の態度を示したるも大勢の赴く所を洞察し國際聯盟の必要なるを認むるや翻然

▲態度を一變し ウヰルソン氏の提案に贊成を表せるのみならず更に數步を進めたる佛國案なるものを主張するに至り或は世間に聯盟案討議の際、佛國委員が聯盟の成立を妨げつゝあるかの如き風說を傳ふるものありしも夫は全く誤聞にして佛國は米國案よりも將た英國案よりも數步を進みたる聯盟規約を成立せしめんと欲して之が努力を爲しつゝありしなり然るに米國に於ては聯盟規約に反對する所ありとの報道を得て意外の感あるを禁ぜず云々以上はル・タン紙の記する所なるが其他フイガロ紙を始め巴里の諸新聞は聯盟規約に對する米國の輿論に慊かざるものなし

◎外人の煽動は無稽
輕信を愼め=調査の結果判明
國分司法部長官談

今回の騷擾事件に關し其主謀者と目せらるゝ者が天道教並に基督教の朝鮮人道士又は宣教師等を以て充され騷擾に參加せる學生中に外國人經營のもの多く又▲所謂獨立運動なるものが教會內に於いて行はれたる等の理由に依り或は今回の騷擾なるものが外人其黑幕にありて之を煽動せりとか若くは少くも彼等が之の徒黨に或種の同情を寄せ之を助成せりとの疑念起り世間に擡しからんとする事は一面より見れば又巳むを得ざる所ならんも其觀念の甚だしく誤れるは當局の取調べの結果に依りて明かなるを得たり頃日來官憲の嚴重なる捜査に依れば何等外人の煽動せる形跡を認めず又豫め彼等の情を知りて之を助成せるが如き事實は毫もこれ無し

▲事實根據なき 事を以て外人を疑ひ而して種々の臆說を逞しうするが如き淺薄なる行爲は斷じて吾人の執らざる所なり況んや通信機關其他に依りて揣摩臆測を報じ外人の人格を云爲するが如きは最も愼まざる可からざる所なり斯かる言動は偶々外人が我國人に對し從來の交誼を捨て惡感情の萌芽を誘發せしむるのみならずや延て國交に累を及ぼすの結果となるべきのみ、然れども今後捜査の進行に伴ひ外人に斯かる有害なる行爲ありしこと判明せば當局は決して彼等に對し寸毫も假借するものに非ず

▲斷々乎として 其罪を糾彈せんのみ朝鮮人なるが爲めに罪を重くし外國人なるが故に其罪を逸するが如き事なく一視同仁たるは勿論なり唯吳々も特に此際宜しく根據なき疑念を挾みて外人を遇するが如き事なからんことを望む云々尚ほ上記取調べの事實を明かにし世人の疑ひを解かん事を切望す

□本期議會 鮮滿關係問答(十八)
西伯利亞政府の確執
=貴族院豫算委員會に於て=(續)

▲政府委員(幣原喜重郎氏) 今日の情況に於きまして、歐羅巴露西亞の各地は、全く破裂の狀態に陷つて居りまして、至る所の擾亂騷擾の有樣で、非常な不規律不秩序な狀態を呈して居ります、さりとて之を列國の力で以て討伐すると云ふやうなことは、事實上行はれないのであります、然らばどうして宜いかと云ふことが甚だ重要な問題で、又困難な問題であつたのであります、今日に於て露西亞の國內の眞實の情況と云ふものは、どう云ふものであるかと云ふことは、餘り明瞭になつて居ないのでありまして、電信も無ければ郵便も無い、唯傳聞く所のことを、斯うでもあらうかと想像いたして居る位の次第であります、巴里の講和會議に於きましても、露西亞の事情に通曉して居る二三の人を參考人として招きまして、最近の露西亞の情況を聽いたのでありますが、是等の人の申しますことも、必しも一致して居ないのであります、殊に過激派なるものは、どのものであるかと云ふことに付きましては二人とも大分見當違ひな矛盾した答を致して居るやうな譯で、要するに何人と雖も、露西亞國內の情況と云ふものは了解出來ないのであります、それでありますから、先づ是等の主張も一つ詳しく調べて見る必要が有るであらうと、それに付きましては過激派の政府の代表者も呼出して、是等の情況はどうなつて居るか、又彼等は果して將來どう云ふ方針で行くつもりであるか、彼等の意思は何所にあるかと云ふことは宜しく代表者を呼んで見るが宜からう或は彼等が、我々が一般に想像いたして居るよりも、非常に穩和な者か分らない、又或は世間の風評なるものが多少針小棒大であるか分らない、旁々代表者を呼んで調べて見ることは、一向差支はないだらう、併ながら講和會議に之を呼出して、講和會議に列せしむると云ふことは穩かでない、恰も過激派政府なるものを承認したるが如く、其代表者を講和會議に呼出すことは穩かでない、併ながら巴里の講和會議以外の處所に於て彼等を集めて色々の事情、色々の主張を聞いて見るのも有益であらうと云ふ意味でプリンセス島の會合と云ふ問題が起つて居る今日

プリンセス島の會合に呼出されたと云ふ爲に、それに近付いて來たと云ふことの論結にはなつて來ないので、日本政府の委員が贊成したのは さう云ふ意味ではないのであります、恐らく列國に於きましても、過激派政府なるものを承認するかどうか、之に對して同情を表するとか、或は之を以て致方がない、已むを得ざるの形勢と見て、之を承認すると云ふ考はなからうと考へます、從ひまして此オムスク政府が追て承認されるであらうと云ふ問題と、列國が過激派に對する態度と云ふものとは、少しも牴觸いたす點はなからうと考へます、それからコルチヤツクとセメノフ、ホルワツトの關係に付て、御質問が大分出たやうでありますが コルチヤツク提督が突然西伯利亞政務の統裁官と云ふ名義を造りまして、自から其地位に立つたと云ふことを宣言いたしますや セメノフの如きは之に對して 甚だ不滿の念を懷いて居り其宣言に服することは出來ないと云ふことを、一時新聞で云つたことのあつたことは事實でございます、其結果コルチヤツクとセメノフの間が、多少確執を生じまして、其上に外國の通信で新聞の通員であるとか色々の人が、コルチヤツクを贔屓する、或はセメノフを贔屓する人がありまして、話を益々針小棒大に致しまして

西伯利亞の秩序と云ふものが、兩名の爭ひに依つて非常に亂れて居るかの如き噂さが傳はつて居りますが、事實はそれ程ではないのであります、今日に於きましては列國に取つて見まするさ、それはコルチヤツクとセメノフの爭ひ、露西亞の內政の問題、列國が干涉すべき問題でありませぬが、唯斯樣に[illegible]執をやつて居ると云ふことは、甚だ[illegible]維持の問題の上から云つても面白く[illegible]と云ふので、日本は勿論のこと、其他列國に於きましても之を調和し、兩者をしてどうか手を握ることが出來るやうにしやうと思つて、折角努力いたして居る際であります、まだ今日に至りましても、此調和と云ふことの成立と云ふことは申すことは出來ませぬ、是は日本其他列國の努力に依りましてどうか一日も早く此確執は解決いたしたいと斯う考へて居ります

ホルワツト將軍に至つては問題を異に致して居ります、ホルワツトはコルチヤツク提督に對しては、反抗がましき態度は取つて居らぬのであります、コルチヤツクが執政官と云ひますか、統政官かと云ひますか、それを宣言いたしました當時ホルワツトは直ちに電報をやりまして、同情ある挨拶を致して居ります、今日に於きましてもホルワツト將軍はコルチヤツク提督は統政官であると云ふことを認めて居ります、此兩者の關係は、大體に於て先づ圓滑に行つて居るのでございます、少なくとも唯今に於て非常に平和の關係にあると云ふことは我々は報告に接して居ります、全然隔意はないであらうかどうかと云ふことは是は別問題でありますが、少くとも政治上に於きまして、差支を來して居ると云ふ風の關係ではありませぬ(東京來電)

◎內地通貨收縮

十日に於ける日本銀行の帳尻は發行高七億九千七百四十萬圓にして內正貨準備發行高七億零八百三十萬圓となり發行餘力三千零十九萬圓を示し通貨は漸次縮少狀態にあり(某所着電)

◎期米安と外米
京城某所入電

十一日の東京正米相場は買入れ殺到し寧ろ小堅き姿なりしが後場に移して出廻り多く氣配も加米の路付に崩米の暴落に依然一確して結局五十錢安となり標準相場も亦五十錢を引下げ一萬二千俵の出來高を計上し人氣動搖せる割に好賣行なりしが內地定期米大暴落に就き西貢より本邦に向け照會を寄せ來たるもの多く不思議の現象を解され居れりといふ而して目下の外米產地相場は百斤十一圓にして運賃一圓五十錢特許輸出稅錄稅一圓陸揚その他雜費五十錢を要するに付百斤十四圓となり一石の換算は三十五圓に該當するに付之れに格下げを見越せれば石四十圓八十錢となり定期とは絕對に不引合なれば自然今後の新約定は減少するの外なかるべく中には既約品を西貢にて轉賣せるものありと(十二日京城)

▲反撥來る 十二日東京の正米は一躍二圓高を報ぜり從つて期米も寄附當限三十四圓九十九錢に中限三十二圓三十八錢先限三十二圓十錢と前日此め値に比し當中は約百五六十丁乃至二百丁方の反撥を來せり(十二日正午着)

◎期米休會事情
取引所のために惜しむ

仁川期米は十二日前場も引續き休會する事となれるが右に付某消息通は曰く仁川取引所が

▲前週以來立會 を休止してゐるのは全くその與へられたる本來の機能の滅却してゐるのである八日前場までの暴落に甚き追敗の納入は殆んど之れを終つてゐるのであつて何等立會を開始するも差支ない狀況にあるのである取引所が三四百丁位の暴落に際し直ちに取引を停止する事數日に及ぶを常とするやうではその與へられたる米價公定機關の職能を自ら沒するものと云ふべく信を天下に失なふに至りはせぬ乎と思はるゝ予の聞く所によれば休會の繼續日に亘るは買方主力筋の握れる賣玉を賣方との間に

▲拔き解合 ひを行はしめんと云ふにあるやうだその成立を取引所は待つてゐるらしい、市場の公安を維持し相場激變の際怪我人を出さゞるためには解合亦必要なるべし、然も解合は當買當事者相互の間に行はしめよ、そのために取引所が運日休會をする事は穩かでない、少くも初めに於て一兩日位の期限を與へその結果を見させねばならぬ、或は性質のよくない仲買人も仁川にあるやの噂あり買註文を呑んでゐた者の中途間の暴落に際し客方この間に大損を來す事となりて吃驚し俄に取引所に色々の哀求をしてゐるやの噂もある、然し之れは

▲事實か否か 知らぬが事實とすれば怪しからぬ次第ではない乎右樣の買方の擁護や呑仲買のために米價の公定機關を何日まで閉鎖しようとするか、素りに明米を買煽つた仲買や呑行爲を行る仲買が此際自滅するのは當然の話である彼等のために取引所が信を社會に失ふ如き方法に出づるのは甚だ遺憾に堪へぬ

◎鮮銀幹部異動

朝鮮銀行にては今回左の如く本店幹部並に支店長に異動を行ひたり

吉林支店長 開原支店長 後藤登丸
青島支店長 檢査役 常世克己
元山支店長 大阪支店助役 上田直秀
開原支店長 大連支店助役 今井源良
本店營業局勤務 青島支店長 片桐篤太郎
庶務局發行課長 元山支店長 河合梅三郎
營業局勤務 安倍勉
依願解職 吉林支店長 津村甚之助
發行課長 水上貫一

吉林支店長津村甚之助氏は大連銀行專務取締役に就任決定せる由にて水上氏は多分歸東するならん

◎露貨の下落

東淸鐵道に於ては九月より日露貨物連絡運輸に適用すべき日露貨幣の換算率を百留に付き七百三十留とする旨滿鐵京城管理局に通知ありたりと

◎京城中學卒業式

十二日午後二時より京城中學校に於て同校並に養成所及び附屬小學校卒業證書授與式擧行、村田武官は總督代理として臨場別項告辭を朗讀せり

◎小原長官出發

小原農商工部長官は既報の如く十二日朝三井農務課技師並に藥山囑託を隨へ南大門驛發東上の途に就けり

◎神田氏は臨時在勤

釜山郵便局長神田喜三郎氏依願免官と昨報したるが尚ほ手續中の由にて免官辭令は出でず當分釜山局臨時在勤となれりと

◎郡參事任免

全北任實郡參事一名缺員中の處二月二十六日附を以て崔鍾應氏任命され又忠淸南道天安郡參事金泰鐘氏は二月四日辭任に付同日附を以て閔載祺氏同郡參事に任命せられたり

人事消息

▲高洲親氏(群山日報社長) 十二日入城
不知火へ
▲石原留吉氏(新義州府尹) 同
▲岡村製糖會社重役 十二日朝退城

八面鋒

◆講和正使園侯の巴里到着と共に我使節一同は、急に活氣附きたるが如し。之れ迄の心細さに引換へ急に御大の來着にて、肩身が廣くなりたりとは、日本使節の心細かりしよりも、其の態度に對して、國民の心細さ事限なし。無用の沈默裡に、機會の逸せしは、今更責めても返らぬ事乍ら、未だ幸ひに會議は之れより、本舞臺に入らんとし、緊褌一番を要す。

◆日本委員の活動は是れから也。遲れ走せ乍ら、園侯を中心として牧野男以下の諸君は、再開の議場に於て、日本の主張を力說せざるべからず。國際聯盟にも、表裏のある事は明かとなりたり、提唱者の態度と、主張にも亦、表裏ある事明瞭に觀取せらる。馬鹿正直は、今日の時代に非ず。唯其の誠意を以てせよ。何時も政治とソクラテスは一致せず。

◆クレマンソー君は、最も能く日本の立場を諒解せる人也。日本に多大の同情を有する人也。殊にク君と園侯とは、公私共に提携し、相援助し得るの、有利の位置に立つ處あり。動もすれば英米の爲に壓迫せられんとする、佛國の苦境を救ふべきは、園侯の發言に俟たざるべからず。同時にク君の同情ある援助は、日本の爲に、園侯の發言が、各國の理解を得ざるべからず。斯く觀じ來れば、再開の講和會議に於ける、花形役者は即ち、クレマンソー君と、我園侯ならずんばあるべからず。

謹告

昨夜弊社倉庫失火の際は早速御駈付被下御蔭を以て大事に至らず倉庫のみにて鎭火致候は是全く各位の甚大なる御援助の賜と深く感銘罷在候實は一々拜趨御禮可申上筈の處尊名伺ひ洩れも可有之乍略儀不取敢以紙上御禮申上候 敬具

大正八年三月十二日
大邱府幸町 朝鮮輕便鐵道株式會社

雲上御嘉納 畏き邊の御嘉納
成績!!信用!!賣行
斯界第一
專賣特許 ナショナル精米麥機
自働扇風機裝置

明治神宮御供米精白御用
御即位式齋田米精白御用
農商務省農事試驗場御用
東京府立農林學校御用
各博覽會最高賞金牌受領
發賣元 陸軍御用 東京淺草區駒形町二〇 精工商店
特約販賣店 朝鮮釜山港琴平町八ノ二 弘中商會 電話九三九

株式成金時代再來
資金二百圓で特定株拾株買へる
活躍の初一步今は現株買の絕好機
弊社獨特の新機軸

所謂戰後の大活躍相場 久敷警戒された株界も所謂戰後の活躍相場が生れ出た昨日は或株の何十圓高今日も或株の何十圓と云ふ大沸騰振りの熱狂加減はヨシ反動押はあつても愈に株式成金時代の再來を偲ばしめる

定期と現物と孰れが可 戰後の大相場を期待して前途に尙ほ諸株の大高値があることを考ふるならば須からく當買はねばならぬ併し定期で株を買ふには其日々々の騰落で大方針も變動し種々の不安も伴ふが夫れを現株で買思惑するならば採算も取れ持久もされる

此方法は時期に適せり 故に値市の最も大なる大株東株郵船商船紡又は鐘紡等の特定株が僅か二百圓で拾株買得る方法を案出提供する事は最も時期に適せる企で以上の諸株は拾株買ふにも數千圓を要するも此方法では少資金にて大事を爲し得べき良案で此千載一遇の好機を逸せず弊社の新機軸を利用し遊金活用の實を擧けられん事を▲詳細は內容說明書御申込次第進呈仕候

◎何株を不問賣買共好出合あり、顧客本位薄利多賣主義
◎弊社の堅實なる斯界に冠たり、取引店舖の選擇は愼重審議を要す

大阪市東區北濱二丁目七番地
資本金五拾萬圓 北濱證券株式會社
電話長本局 三五七三番 三二四五番 二七九六番 二一四六番 二六〇五番 二二九一七番
振替口座大阪三六〇六番 登錄電信略號オサカキタケン
業務擴張の爲め各地に代理店を募集す(希望の方は至急御照會あれ)

各種 麻繩、玉糸
麻苧、マニラロープ、
綿糸撚糸、棕梠繩
麻、綿糸八ツ打縄、シデ縄、源平糸、帳綴糸、細引、タヽミ糸
○地方御注文ハ迅速ニ御便宜相計可申候
京城本町二丁目 森政吉商店 電話八三〇番 振替口座京城一五七八番

大正七年七月一日改正現行

○宮中お臺所の改造
日本に於ける最初の試み 麺麭の竈も新式に改める

宮中に於せられては兩陛下葉山御避寒の間を伺ひ奉り宮中お臺所の大改修に着手し從來當局者の急ぎつゝあつたが近く完成する豫定である右改修は主として炊事場の空氣轉換裝置で從來風孔が充分でなかつた爲熱氣場内に籠り御食物調理に支障を生ずる虞があつたので日本に於ける

▼最初の試み として今回該事場の中央に大風孔を設け五馬力の煽風器を据ゑ附けて絶えず場内の空氣を清新にする裝置であると云ふ此外 兩陛下日々御朝餐に召させ給ふ麺麭竈も最新式の物に改められる筈で其他の設備も來る廿五六日の 兩陛下還幸啓日迄に

▼全部出來上る と云ふ尚大正五年に着手した宮城内の水道鐵管敷設工事は工費三十萬圓三ヶ年計畫として口徑一尺五寸の鐵管を二尺の口徑に改むべく坂下門外の市水道幹線より引込み吹上御苑、賢所、宮殿の地下數丈の所を縫ひ宮内省本館前まで敷設した時恰も

▼鐵材暴騰と なり殆ど遲過の爲一時中止となつたが昨今著しく下落したので再び工事を進捗すると云ふ右水道は宮殿内一百餘箇所の消火栓に結び附け内匠寮を經て大手門に出で内務省構手の市中水道に連絡する計畫で今日迄は捌け口が無い爲め淨水混濁し衛生上にも害を及ぼす爲め堅く栓を拔いて

▼お濠に流出 せしめる事さへあつたと云ふ尚ほ宮内省では工費二百萬圓を以て淨橋淨水場に過濾池を特設し將來斷水等の虞を除く計畫もある(東京)

還幸啓御變更

葉山御用邸に御避寒中なる天皇皇后兩陛下には來る二十日以前還幸啓あらせらるゝ御豫定の處御都合に依り本月下旬迄御駐輦在らせらるゝ事と相成りたる由多分春季皇靈祭後還幸啓相成ることゝ拜承す(東京特電)

○減少した軍人の卵
其上素質が惡くなつた 一般青年の實利的傾向

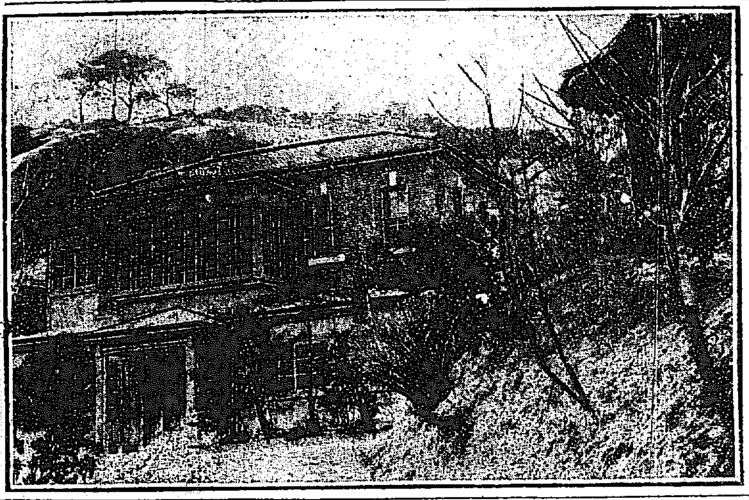
軍人の志望者が年々減つて行くと共に其志望者の素質までが漸次惡くなつて行く傾向がある、本年度の士官候補生採用數二百二十一名に對し

◆志望者は 約一千九百名に過ぎず之を昨年に比すれば約二千名減少し最も多數であつた大正五年に比すれば三千六百名以上の減少を示して居る、之と同樣に幼年學校の入學志望者も減少し本年度の採用數三百人に對し志望者は三千六百九十八名で昨年に比し一千二百七十三名一昨年に比し二千廿五名の

◆激減を示 して居る、斯の如きは洵に國家將來の爲に寒心すべき現象であるが其減少の原因は一般青年の思想が實利的に傾いて來た結果に外ならない、以前は軍人といへば最も愛國的の職分に從事するといふ精神的の方面から見られ且つ男兒一生の功名を期する上に於て最も理想的の職業と思はれて居たのであるが今日では他の

◆實業方面 に進む者の方が出世も早く收入も多く實生活の上から見て餘程割合がよいので青年の志望も翕然として此の方へ向つたのである一般世間に於ても自ら此方が受けがよく以前は若い娘の理想の良人と云へば軍人と相場が定まつて居たが近頃では「軍人は末の見込がない」と云つて振向ないといふ次第である現に

▼現役軍人 中にも近頃は退役後實社會へ出て潰しの利くやうな技術的方面の職務を志望する者が多くなつて來たといふ事實に徴するも思想の變化が觀取される



天道教主 孫秉熙の住家

○今秋の海軍大演習
大規模に擧行

數年間觀艦式大演習を擧行せざりし帝國海軍にては平和第一次の本年を機として本秋は凱旋各艦を加へ佐世保、呉を中心地として太平洋上にて大規模の演習を開始すべく是れが爲め本年五月頃第二期教育期に於て特命檢閲執行さるゝ事となり居れり歐洲戰後最初の企てなれば嚴衞に執行さるべく第一、二、三艦隊にて聯合艦隊を編成し第一艦隊長官山下大將混成艦隊司令長官に補せらるべく特命檢閲使は勅命に依るものなるが藤井、吉松兩軍事參議官中より補任さるべく聯合艦隊は五月頃に聯合編成を見るべし是と同時に吳鎭守府も檢閲を受くべしと

○黄熱病原發見
野口博士の世界的名譽

米國ロックフェラー研究所の野口英世博士は昨年六月同研究所から南米エクアドル共和國に派遣され黄熱病の病原體に就いて世界的の大發見をした依つて同共和國では博士の

△功績に對し て昨年十月廿四日にグアヤキク市のオルメド劇場に於て大統領を始め朝野の紳士參會して盛大なる感謝式を擧げ博士をエクアドル共和國陸軍名譽軍醫監(陸軍大佐相當官)に任じ『エクアドル共和國より大佐相當官野口英世博士に呈す』と刻した佩劍を贈り黄熱病避病院内には銅の

△記念像を 建設する事衛生局長に依つて發表された日本人で海外で銅像を建られるのは博士が嚆矢であらう

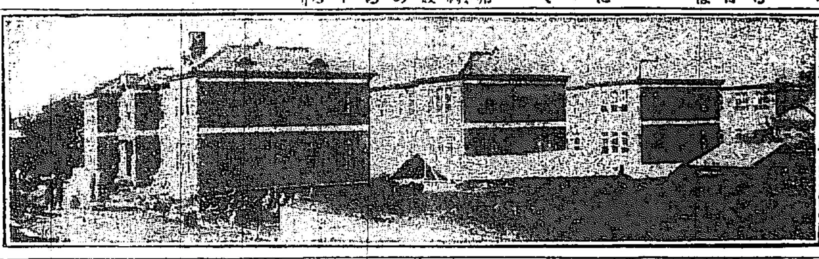
▼醫學界の誇 學術上の世界的發見が野口博士によつてせられた事は斯界の誇りである黄熱病は歐洲と東洋には無くてエクアドル國を

△最流行地 として阿弗利加と南極に近い國にある風土病で死亡率も可なりに多く一種の蚊に依つて傳播するとは學者が認めてゐたが其病原が發見されずにゐた此病氣の症狀は福田博士のワイル氏病と全く其の軌を一にしてゐる潜伏期は二日乃至五日で發熱し結膜炎を起し黄疸となり皮下や内臟に出血があるとか急性腎臟炎となつて苦しみ精神が朦朧として

△昏睡狀態 に陷つて死亡するのである野口博士は昨年九月から同國に出張して黄熱病患者の血液で動物試驗を行ひ罹病者は抵抗體が出來て免疫性を生ずることを確めスピロヘーターが病原であることを報告された未だ豫防治療法に就ては報告がないが病原が發見された上は近く之も出來るであらう

學位は大學で
授與すると云ふ案

從來種々問題とされてなかなか解決の付かなかつた博士號制度は八日の教育會議主査委員會でいろいろの議論は出たが結局從來大學總長の推薦又は博士會の推薦に依つて學位を授けてゐたのを全然廢してしまつて各官公私立大學で文部大臣の認可を經て授けることになり之れを得る資格のある者は大學の研究科で二年以上研究に從つて論文を提出し審査に合格したもの又論文を提出して學位を請求し大學に於て以上の者と同等の學力ありと認めたるものに授與するといふ成案を得た



◇慶應醫科大學 來る四月より開校さるゝ四谷信濃町元陸軍自動車隊の跡に新に建設されたる慶應醫科大學の全景

○日華博は立消に
支那側肱鐵を喰はす

昨秋東京市商業會議所樓上で東京大阪、京都、横濱、名古屋、神戸等六大都市商業會議所聯合協議會を開催の際附議された重要案件のうち今年七月頃をトし北京に於て日華大博覽會を開催する議案は最も機宜に適つた計畫とあり滿場一致で可決し直ちに委員を擧げて準備に着手し素晴らしい意氣込で委員側の藤山東京商業會議所會頭を初め山科禮藏氏等一流の實業家が數名態々交渉員として北京くんだりまで押し出したまでは無難であつたが其後支那側に反對に會ひ切角の日華博も遂に龍頭蛇尾以上の不始末でおぢやんになつたと

○滿洲移住鮮人多し

一月以降朝鮮人の滿洲に移住する者非常に多く中には百名二百名の團體あり其原因は旱魃水田の不作なる爲なりと

○日露人の大衝突
負傷者を出す

哈爾賓停車場に於て九日午前九時貨物の事より日露兩國人の間に紛爭を惹起し遂に衝突を見るに至りたるが之に對し露兵は邦人に對し

○憲兵暴民と大格鬪
平南孟山の出來事 佐藤上等兵慘殺さる

十日午後二時半頃平南孟山邑内東端より同地憲兵分遣所に向ひ約百名の暴民押し寄せ來りしを以て同所附井尻伍長は憲兵以下七名を率ゐ首魁者逮捕に向ひたるに暴民は直に分遣所事務所内に突入し暴行を初めたり折柄事務室に居合せたる憲兵同補助員等は之を抗拒する爲め暴民と大格鬪を演じたるが其際佐藤上等兵は壯烈なる最期を遂げ朴監督補助員は重傷を負ひたり他の憲兵は事務室内に於ては行動不便の爲表庭に出で歩兵と協力鎭壓に努めたるが此騷擾により暴民側死傷五十餘名を生じたり(平南特派員發)

○輕鐵倉庫燒く
損害約一萬圓

十一日午後八時二十分大邱朝鮮輕便鐵道株式會社の營業課に隣接せる同社諸用品倉庫より發火したるが幸ひに風少く時間の早かりしと且消防の敏速なる活動とに依り東西に連續せる同倉庫二棟(建坪約三十坪)を燒失したるのみにて同九時廿分鎭火し人畜に死傷なかりしは不幸中の幸ひと云ふ可し失火原因は目下取調中なるが在庫品の重なるものは機械油、用紙類、乘車券多數、保線用器具、被服、電信器械、其他雜品等にして機械油のみは幸ひに大部分搬出したるも其他は全部烏有に歸したるを以て損害は意外に多く約一萬圓の見込なりと因に此騷ぎの最中五六の鮮人は萬歳を連呼したる爲直ちに其筋に拘引されたり(大邱)

▼諭告徹底す
群山の鮮人

一。天野群山府尹は去る十日府内有力なる鮮人を府廳樓上に招き長谷川總督の發せられたる諭告の趣旨を説明し深く之を了解せしめたる後更に今後の措置に對し諸般の協議を爲したるが有力者たる金洪斗、趙汝煥、金麟詳、李準七、張明祚諸氏は充分之れを了解し一般鮮人府民に對しては努めて了解を明せしむる旨言明して引取りたり(群山)

平安南道

▼安世緝 明晩入城す

十二日朝入港の聯絡船にて東京に於て逮捕され護送中の鮮人陰謀者安世植上陸し釜山一泊の上十三日午前十時三十分發列車にて京城に押送さるゝ筈なり(釜山電話)

寧邊

▼暴民留置場を脱出

同地の騷擾は昨報の如くなるが憲兵分隊に來襲せし天道教の一團百五十名は兇器を携へ邑内に侵入し來り分隊に檢束中の暴民約三十名は騷擾に紛れて留置場より脱出し暴民と合して亂暴を働けるより止むなく發砲して鎭壓せり

黄海道

載寧 十日午前九時宗里に暴民數百名示威運動を開始し憲兵の制止に服せ

咸鏡南道

咸興 十日午後四時頃暴民五百餘名が憲兵分遣所に來襲せしを以て直ちに退散せしめたり

端川 十日午前十一時頃民衆憲兵分隊に押し寄せたるを以て退散を命じたるに抗せしより兵器を使用し退散せしめたるが暴民側若干名の死傷者を出せり

咸鏡北道

城津 十日午後三時三十分耶蘇教經營の普信學校生徒約四十名は示威運動を開始し耶蘇教徒男女約二百名漸次之に附和せしを以て警察署に於ては之を防壓し午後四時四十分に至り漸く解散せしめたり▲十日午前十時城津の鮮人獨立示威運動を爲しつゝ郡廳に押し寄せ巡査五名負傷す十一日午前警官、在鄕軍人全部武裝して鎭壓に力めし途に衝突の末鮮人に多數の負傷者を出し、首謀者以下四十名を逮捕せるが人心恟々たり(淸津特電)

淸津 平穩なりし咸鏡北道も獨立運動傳播し十日淸津にて鮮人の示威運動行はれ暴民と警官の衝突ありしが十一日淸津入港の肥前丸にて煽動者と認む可き者十數名來津中との情報は直ちに會寧に向へるが官憲は之等鮮人の行動監視中にて此處兩三日間が最も危險なれば官憲にては嚴重警戒し居れり(淸津特電)

慶尚南道

▼女宣教師引致さる
感心な學生

釜山 十一日午後釜山鎭邑内に於て一部鮮人に不穩の狀を呈したるは既報の如くなるが其際騷擾群衆中に米國人女宣教師二名及び鮮人牧師二名あり煽動せしかゝしを以て釜山署に引致し取調中なり十一日夜は其筋に於て嚴重戒し無事に經過したり尚ほ市内各學校共不穩なるが十一日臨時休校したる釜山公立商業學校一年生徒は常日斷乎として妄動せず生徒の擧に反對したるも遂に休校となりたるを以て其筋に於て懇切に護衞し歸宅せしめたり(釜山電話)

◆善隣商業優等生◆ (右上)是枝規矩武君、(同下)平岡光彦君 (左上)小原正君、(同下)渡邊俊隆君

晉州 十日より不穩なる檄文を配布する者あり不穩の狀態にて人心恟々たり十一、十二兩日は最も警戒を要する狀況にて警察署は徹宵警戒し居れり(晉州特電)

□卒業生
善隣商業學校

▲本科第一部(三十三名)

氏名	氏名	氏名
渡邊俊雄	河井廻一	小原正武
伊原柳六	山本節雄	田尻保人
岩本英一	濱野泰夫	村松眞太郎
藤原靜馬	浦尾金一	加藤伸
大隈義雄	上原耕治	登坂英式
原頭信一	川本明市	福田秀雄
御厨泰三	岩原勘三郎	浦上七三生
早見通	博井俊雄	影平隆一
米澤富男	高木隆一	宮川榮三
平林二郎	金田清一	村治正嶽
梶原金綏	鳴誠一	吉田元

▲夜學專修科(三十八名)

平岡光彦	李聖範	是枝規矩武
松本晉一	林昌一	佐々木元夫
水島大治	加來厚	井上文市
外村進	古賀一彦	瀧本多一
住中勇一	向田竹一	宮本潤一
有馬次郎	野上林三郎	金司義
北島俊作	後藤義一郎	金丸友由
秋山信一	河野熊市	猶道治
有田四作	伊佐坂元義	後藤一朗
田口富次郎	馬木重幸	尾本伸
平永正一	藤岡秀雄	村上恒
小杉信治	竹本清治	村井木一郎
瀧田信		

雪

▲平壤 去月末以來の暖氣に大同江は全部解氷し樹木の梢今や漸く色付かんとする矢先に當り氣温又もや激變し九日夜來より寒氣頓に加はり街上再び結氷せるか十一日午後三時より六花紛々として降り一府の寒冷を覺ゆたり▲元山 八日の朝から降り出した小糠のやうな春雨は次第に滋く夜に入つて降下した氣温によつてそれは氷雨となり間もなく雪と變つた春の雪降る側から消えて行つたがそれでも九日の夜まで歇み間なく降り積つたので珍らしくも三寸三分(九日午後四時半測)の積を示した

○巡警殺逮捕 去る二月七日安東縣管内三道浪頭に於て支那巡警某を殺害して巧みに行く方を晦まし居たる山東省生れ當時住所不定李壽山(三六)は其後義州方面を立ち廻り居る形跡あり支那官憲より新義州警察署に對し逮捕を依頼し居りしが十一日午後三時頃同地老松町附近を徘徊中新義州署の手に逮捕され直ちに支那官憲に引渡されたり

京城の獵友會も昨今は滅切り振はない、國葬其他の關係で遠慮されてゐるのではならうが五月の禁獵期も近いので此際掉尾の大活躍があつて欲しい▲去る十日京義線一山附近へ出掛けた永樂町神戸屋主人の談に依れば、一山以北には雁、鴨が澤山來て居て田鴫も見られ出したと云ふ事である▲三井大郎氏や和田ドクトルなど名手は眠つてゐるか、(獵友會の一人の談)

○買方枕を並べて討死
哀れ無殘な仁川米界 仁川の岡半兜を脱ぐ

仁川期米も先限三十九圓十錢の高値から三十二圓九十錢と六百二十丁を落し尚ほドコまで下るか分らぬと云ふ事や色々の事情より當市場の不穩相場を理由とし取引所は前週以來休會を繼續してゐるため各方面の非難漸く高いが、昨年來買方の主將として常に

△强氣側に 立ち猛烈に買煽りを事とし何でも百萬圓近くを儲けたと云はれた荒木——大阪で云へば岡半位の强氣——も初めの三百丁位の暴落では何のそのと盛んに各限の買玉を維持して押し擧を待ち動もすれば逆襲せんず勢ひを示してゐたが、頽勢滔々として落相場ぎ

△破產全滅 の悲運となるや荒木も大いに狼狽して取引所の休會を利用し愈兜を脱ぎ最も買玉を有する中限の買ひ米に頭を下げ廻つてゐる、然し乍ら彼の從來の買腰と驕慢な態度は賣方側の反感を買つてゐる等の事情もあり容易にその泣きも利かず解合ひは出來ぬやうだが、彼は之れがため從來の儲けの大部分を

△吐き出し て終はねばならぬ立場にある、然し乍ら中限の二萬石や三萬石を買ひ泣きするやうでは荒木の男はすたるではないか何故場違の花と散らぬのだと云ふ人もある、尚ほ荒木などの窮狀を援護するため仁川取引所がいつまでも休會してゐるのは聞かぬ話との説多し

○腐朽し行く熊本城

出身の政友派議員の手で今期議會にその保存費を建議案として提出する事とし不日團體代議士が田中……限りは早く

△大修理 を圖る筈だと

熊本城の偉觀を添ふる許りか、朝夕之れを望み見る青年子弟に風教上好影響を與へつゝあつたが、然るに城がこんな事では積極的な工事は勿論出來ず今では一時に三十名以上城に登す事を許さぬ程危險……

○連絡船上陸客

十一日午前入港昌慶丸二等客(八名)山田良之助、高木梅郎、松本……

勘三郎、岡田弘進、今吉、本田久、平生乙彦、西淮壽太郎、川しげ、同すみ、岡井末吉、塚本兵太郎、同わさ、池田泉水、相原彦次郎、岡林誠郎、岡美致、田中夏、加藤節英、秋吉…… 等なし 三等(三十二名)鳥井佐吉之助、磯田英一、木澤吉、秋山盛治、同陸一、高垣義正、見峰……近藤次郎、丹羽幸三郎、多田……次郎、林伊三郎、多田彦太郎、伊藤つる…… 二等(二十六名)藤田三吉、國枝りゑ、森脇天淮、永山吉太郎、吉村元顯、加藤貫一、伊藤令正、和田市三、坪内鐵助、水吉次郎、小林文次郎、沖田慎三郎、仲田かつ、小泉くめ子、河野國太郎、小川嚴……

天氣

京城地方 自十二日正午 至十三日正午 曇一時晴
▼京城今朝氣温 ……

潮 仁川 滿潮 午前……午後…… 干潮 ……

演藝案内

有樂館 早川興行部直營常設館 三月十一日より提供映畫 プロクラム 一、實寫……一卷 ○滑稽 米國ユ社 スーブと木の實 一卷 一、活劇 山彦 全三卷 米國ユ社 ゴールドシール 名優ハウーケーリー氏活躍 一、探偵活劇 都の中心 全三卷 米國ユ社 青鳥特作品 ブリシラディーン映畫 一、夢幻劇 惡靈 全五卷 ◎惡靈は先週より上場の豫番組の都合に依り愈々本日より上場(原名二ツの魂の女)小説『白き猫』なるゲレツトバーゲス氏の作を名優エルマ氏が戯曲に改作せる名映なり

壽館 本町二丁目 電一〇五〇 新進浪界の快男兒三升家華城一行 三月十二日 ▲水戸黄門記 ▲鎌倉孝子傳 ▲慶安太平記 ▲野狐の矢紋 ▲加太の浦風 ▲浮世の逆浪 ▲意外の死美人

黄金館 電話(晝間)二二六六 (夜間)二六三七 ▲連續第六篇鐵道王の娘 ▲鬼鹿毛入道 ▲滑稽探偵ソアー 三月八日より引續き

壽座 京城本町 電話五七八 前狂言 西郷吉之助 一切狂言 一大政治劇 小政の最期

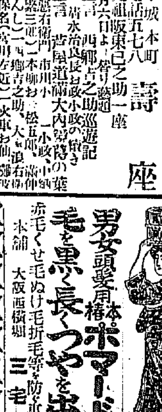
大正館 櫻井町 電話八七三 理想的大寫眞來る! 三月十一日より公開 ◎米國パラマウント會社近作 デブ君の女裝 全二卷 ◎七少年 全五卷 ◎乃木大將實傳 全六卷

浪花館 京城明治町 電話二六〇 浪花節新派 桃中軒北海入道一行

自動車 本校卒業生愈々不足校外生と雖も運轉手技術販賣員となり收入莫大なり高等科本科專科及家外生新學期開始大募集申込至急規則送與 東京市京橋區 東京自動車學校 大阪市西區市岡町 大阪自動車學校

上等毛布 壹千五百組限り 一組二枚 一圓五十錢 東京市日本橋區本石町 大日本……

大募集 運命開拓法 神誠館



金牌受領 男女頭髮用椿本ポマード 毛を黒く長くつやを出し 三宅堂

四千圓 六千圓 神戸 崎商會

御召工合良き靴 内田靴鞄店

公告 一、大麥千五百貫右來ル三月十三日午後一時入札ス希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ 京城府

保存問題起る 熊本城の城櫓は

天下の名城たる熊本城の建物が、年年腐朽し、此の儘に打ち過ぎれば早晩廢城の外はないので熊本縣民の保存問題は、既に陸軍部内では相當に認識され殊に前大師團長明石大將(臺灣總督)などは熱心な主唱者である程だから、事情の許[illegible]に決した熊本城の城櫓は悉く西南役の兵燹に罹つて、僅かに面目を殘して居るのは僅に宇土櫓だけであるが、此櫓の存在は、單に[illegible]

△白蟻 の被害が甚だしく、師團では乏しい經費の中から年々五百圓づつを振り向けて居た[illegible]本人は頗る名譽に掛けて理を緊急とし、愈之が問題になつたけ多少の寄附金を集めることを[illegible]走して居ると云ふ

奉天近事

◆田子付炭坑 田子付炭坑採掘問題に就ては從來より大倉組を第一とし大連石本氏を第二として種々入組みたる關係ありて先般大倉組は快よく該權利を裏面円に讓渡したるも石本氏との間には未だ圓滿なる交渉解決を見ざる爲めに經營するを條件として深川氏に讓渡したるも石本氏との間には未だ圓滿なる交渉解決を見ざる爲めに深川氏は深川伍一氏を派して石本氏との交渉を開始すると共に支那側との交渉をも開始したるが石本氏との間には種々なる迂餘曲折を經て略圓滿なる解決を見支那側とも亦合辦本契約を代表者孟氏との間に締結し調印をも了したる由なれば近々正式なる出願手續に及ぶべき方針なりと

◆新邱炭坑 鐵て種々の噂を生みつゝありし遼西新邱炭坑は愈滿鐵と支那側との合辦事業となして經營すべく決定し新興公司を組織し小林靜作氏理事として新任一行と共に同氏奉天に來り新邱に向ひたり聞く所によれば內地資本家を北方武斷派段氏一派と合し該礦區多數を獲得したるよし傳へられつゝありしもコハ一時の風說に止るもの、如く滿鐵當局の調査にて全然斯かる事實なしといへり

◆第一命令 奉天督軍張作霖氏東三省巡閱使となりし事は屢報の如くなるが爾來該署の成立に對し種々中央政府との間に交渉を要するものありて成立に多少の日數を要せしも是れ又既報の如く成立組織を終り議員の任命を見たるが愈々十日を以て張巡閱使は該署成立第一命令を東三省に對し左記の通り發送せり

本巡閱使は任早く已に啓用し現在本署一切の編制は已に中央へ呈報し核准を得て完全に成立し所有職員亦已に委定し巡閱使の德国へ按照して職務施行する所以後三省各機關にして軍事に關する範圍のものは一律に本署に呈報し以て本校に備ふべしと

甦る鴨綠江 活氣着く安東

◆吳中將登用か 北邊防備の重任を帶び近かく黑龍江方面へ赴任の豫定なりし吳中將は今尚は滯在中なるが某方面よりの消息によれば張巡閱使は同中將を登用して奉天省軍の督辦と爲すべき希望を有し既に中央政府に對し申請中の由なれば中央の許可を得次第近かく實現するなるべしと

◆春風春水 一時に來つて昨年の十一月下旬から堅い氷に鎖された鴨綠江も十數日前から非常の暖氣を催はたので氷上の交通も杜絶したが又もや數日前には此の儘に推移したなら三月十日頃には全部の解氷を見るかも知れぬと觀測されたが、又多少の餘寒が襲來した爲めに或は十七八日頃の大潮時には全部の解氷を見るであらうと謂はれて居る一說この

◆結氷期間 內は安東縣も義州も一般に冬眠期とも謂ふべき休養時期であつて各種の事業は休止の姿であるから、是に伴なふ商取引も概して閑散時期であるけれども愈々解氷期が來ると今まで不凍港に逃げて居た數千百の戎克は我先にと江口に其の帆影を顯はし我も我もと安東縣や新義州見當けて蝟集して來るので、是より始めて鴨綠江が甦ると同時に

◆安東縣 と新義州の兩地は活氣を呈して來るのである、昨年來安東縣や新義州の經濟界は戰時の好影響を蒙つて空前の殷盛を見、就中木材業者の如きは非常にボロい利益をせしめたものもあつた相であるが、新年末に前後して特別輸送や何かと運輸上の故障が頻發した爲めに運送上に一方ならぬ打擊を受け又は銀價暴騰の爲めに多少の苦痛を嘗めたものもあつたけれども一般の景氣は上々吉であつた

◆然るに 今年の解氷後はどんなものかと聞いて見ると、昨年冬以來日支兩國商人間に確く執つて動かなかつた、金建銀建問題は今に到つて圓滿の解決を見るに到らず隨つて大豆、豆粕、其他の雜穀又は柞蠶絲等重要輸入貿易品共に多大の打擊を喰つて居るから先ではあるし、如何に推移するか頗る見物であるけれども、一陽來復と同時に是等の難問題も何とか解決も着かうし一般の

◆經濟界 は活氣を呈するであらうと思はれる殊に安東縣や新義州に於ては尙ほ戰後經濟界の大打擊が來て居ない爲めに各種の事業も着々起らうし、各種の商會社も創立せれつゝあるから

◆決して 悲觀する必要はあるまいと察せられる、新義州の製紙會社安東縣の安東洋行又は火柴會社等が活動を開始する事になると鴨綠江畔の經濟界は百尺竿頭更に一步を進むるであらう(安東)

安東縣航路 三月下旬頃より

大連汽船株式會社安東縣出張所に於ては鴨綠江の解氷を俟ち安東航路開始の準備中なるが解氷期も未だ判然せざるを以て船繰の都合つかざるも本月二十四五日頃には必ず全部の解氷を見るべきを以て安東の初航海は三月下旬頃なるべし(安東縣)

農事協議會(公州)

本月六日七日の兩日第二回忠南農事協議會を道廳會議室に於て開催せるが招致せる地主は何れも內地鮮營者の代表的人士にして各大農場に辭ありて本會の旨趣を述ぶる所あり之に次ぎ道技師の道產業方針に付き說明ありて午後第一部長綜裁の下に招議事項に移れり會同者胸襟を披きて審議を重ね將來の實行方法に付き協議する所ありたり二日目引續き協議事項に付き協近し支道の希望事項陳述ありたり尚各地主の意見の交換あり長官の告辭あり以て閉會を宣せり閉會後道長官の晩餐の招待あり歡を盡して解散せり本會開は農事改良の機運熟せる折柄なるを以て同道農界の爲め裨益することも妙からざるべし

◇協議事項◇(一)水稻、陸稻、小麥優良品種普及、圃る農地主に於て採種田を設置する方法(二)小作に關する弊習改善と良法(三)小地施肥を十分ならしむる方法(四)小作料(穀其の他)叺製包裝改善等の獎勵方法

◇希望事項◇(一)金肥の施用獎勵(二)小作の改訂(三)產米に改良 四 支米調製、普及 五 製造機及籾摺器機及獎勵 六 地主採種內擴張(七)畜牛の預託及改良豚雞普及(八)優良小作人を金融組合に加入せしむる件(九)小作人の勤儉貯蓄獎勵(十)陸棉栽培の獎勵

申込殺到=締切日近し

德壽宮國葬畫帖

豫約部數 二千部限

此の好期を逸する勿れ、此の好記念物を忘るゝ勿れ、締切期日切迫す、躊躇せば最早手に入らざるべし。官衙、會社其他の團體より申込續々。地方の諸君!諸君は朝鮮空前の國葬儀を見たりや。歷史家よ、諸君は此の德壽宮畫錄を以て花の如き文字なりとせずや。

定價 特製一冊 金參圓五拾錢 上製 同金貳圓五拾錢 (特製唐本仕立箱入片面摺)(上製唐本仕立紙表紙入兩面摺)

豫約價 特製一冊 金三圓 上製 同金貳圓

豫約方法 極上等アイボリー紙五十枚以上、上製は其半數 寫眞銅版畫畫百箇以上 申込期日大正八年三月卅一日限り明日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に付成るべく豫約せらるゝことを望む豫約部數二千部 申込の際特製は金壹圓上製は金五拾錢御送附を乞ふ

發送方法 製本は三月末日以後、申込順序に據り引換小包郵便にて發送す 京城市內は無送料朝鮮は特製上製共一冊十八錢とし購買者の負擔とす

發行所 京城日報社

納米改正(慶北)

慶尙北道內に於る農家は從來小作料は籾を以て納付し其の他の賣買にありても殆んど是れを標準とせる慣習あり不便甚だしきを以て當局者は將來之を玄米に改良すべく夙に各郡に向け通牒を發し一方之が助成法として地主組合に調製機を配付すべく玄米調製用石拔唐箕及び萬石は水原大野政市氏に依頼することゝし勸業模範場に其の斡旋を受けしめ居たりしが愈石拔唐箕三十九臺、石拔萬石二十二臺計六十一臺は此程太郎に到着せしを以て近く各郡へ配付すべしと

◎商事會社創立(安東縣) 義に報道したる如く安東縣地方の資本家によりて企畫せられたる資本金五十萬圓の安東商事株式會社は來る十六日午後二時より安東公會堂に於て創立總會を開くべしと

◎軍人會役員(晉州) 在鄕軍人分會にては役員會に於て改選の結果分會長坂口中尉、副長小宮銀太郎、理事西[illegible]評議員八名の外東宇都宮久次郎氏當選せり

製絲會社中止 經營難の見込にて

慶南一の富豪と稱せらる、金祺鄭氏が貧民救助の目的を以て資金五十萬圓にて計畫せし製絲會社は佐々道長官も獎勵の發達上且つ徒食の婦女子を救助するに最も有効なるを以て多大の贊意を表し創立に參加せし清水佐太郎氏及び金祺鄭氏に對し農商工部その各地の製絲工場の視察を勸めしに依り過般來各工場を視察すると共に當局者に面會し工場設立に關し陳述せし處當局者は製絲工場の經營困難なる事及經營上に關し懇切なる注意ありしが去る二十七日頃歸晉し清水佐太郎氏は願書を提出せんとする際し金祺鄭氏に持株と將來の經營上に就て相談せしところ金氏は製絲工場の經營は容易ならざるを以て寧ろ他の事業に放資せんと云ひて遂に沙汰止みとなりたり(晉州)

土地貸下(安東縣)

滿鐵の所管にかゝる安東縣六道溝の鐵道附屬地の內工業敷地四萬七百三十三坪、商業敷地二萬九百三十三坪を商業地區及び工業地區の二區に分ち三月十日より二十日迄の間に於て一般希望者に對し貸下げるもので詳細の規定は滿鐵本社より社報を以て告知する筈なる由なるが安東地方事務所に規定したる貸下げ人心得の一般を聞くに大要左の如し

(一)建物の新築增築及び移轉せんとするものは建築承諾申込書正副二通を提出して承諾を受くるべし

(二)承諾を得たる設計に著しき變更ある時は會社の承諾を受くべし

(三)會社は工事を檢査する事あるべし

(四)工事に著手したる時は著手屆を工務係會社に提出すべし

(五)建物敷地面積に對する建坪は商業地區にありては十分の六以上十分の八以下住宅地區にありては十分の三以上十分の七以下

(六)建物の建坪は壁心を以て測りて坪、門及び假建築の附屬建物は算入せざるものとす

(七)商業地區に於ける道路との間隔は一尺五寸とす但し特別のものは此の限りにあらず(以略下詳細は地方の事務所に付き承合すべしと)

水產製品(釜山)

釜山水產製品檢查所に於ける二月中の檢查狀況は一千七百個にして其中合格品千六百四十七個なり不合格は四十三個を示す同合格品の前月に對比するに九百廿七個の減少を示したるも客月中旬以來支那貿易不況にて各支人手持品の手合出來ざる結果なりと云ふ其檢查數左の如し

海參(八三)乾鰒(一一三)千件鰒(一一五)滑鰒(一九)千鰒(一九)鹽鰒(一五)千鰒(一五)寒天(一〇)イワシ締粕(六〇)千鮑二鮑(二二〇)千鯛(五)千竹蟶(六)貝柱(一八)雉雞齒(二)小肥料(六九)

撿穀成績(全北)

全羅北道に於ける二月中の穀物檢查狀況は總數十一萬千二十六叺にして左の如し

一等米三萬三四叺、二等米一萬七千四百九十四叺、三等米六萬八千七二八叺、不合格米二萬四千四百八叺に一百廿叺、豆は三等品七百二十一叺なりし主要地等級別を見るに左の如し

(地)	一等	二等	三等	不合格
群山	…	三八九九	三〇八九九	[illegible]
益山	一九九	八二三	七九三四	[illegible]
泰仁	一〇五	一七四一	九八三〇	[illegible]
金堤	…	三五五	[illegible]	[illegible]
裡里	一〇〇	四四四九	一一九九九	[illegible]

鮮人の滿洲移住 殆んど大部分農業の目的にて

北鮮地方の鮮人にして春暖の加はるに隨ひ安東縣より鴨綠江に流の滿洲各地に移住するもの漸く多きを加へ列車到着毎に二三百名安東驛に下車するものあり彼等は何れも安東縣を足溜りとして陸路通化寬甸其他に移住するものなれば各鮮人向宿屋の如きは頗る雜閙を極め居れり或は一部の鮮人は滿鐵本線に出で開原昌圖方面に向ふもの頗る多く二等車の大部分は白衣の鮮人を以て充たされ居る有樣なり是等の鮮人は何れも海龍城、撫順及び其の附近に出て稼を爲し主として農業を目的とするものなりと云ふ(安東縣)

鴨江解氷期 來る十七日頃か

二月以來氣候順暖にして陰寒襲來なかりし爲め鴨綠江の堅氷も昨今漸く解け始めたるが一般の觀測する處に依れば十日前後には大部の解氷を見るべきも全部の解氷到底不可能なるべく或は十七日頃の大潮時を俟ちて解氷するに到るべし(安東縣)

◎銃獵競技(新義州) 新義州獵友會は來る二十二日京義線石下驛附近に於て獵友競技大會を擧行する筈なるが優勝者には高價の賞品を呈すべしと

◎鄭者の失踪(新義州) 新義州櫻町第二線新前拘へ警疲にして廢島市東向島町寛一長女吉田君代は最近一通の遺書を殘して何れへかドロンを極めたり落ち行く先は釜山方面ならんとのこと

流行性惡感冒 ぶり返す(安東縣) 死亡する者多し

安東縣地方に於ては再び流行性寒冒に罹り肺炎に變症して死亡するものも妙からざる由なるが今回の寒冒は頗る猛烈にして罹病後直ちに肺炎に變する由なれば各自十二分に注意を要すべしと(安東縣)

兼二浦に牧場

兼二浦に於ける牛乳の販賣は從來同本町橋本義商店が平壤丸山牧場より特約販賣をなし居りしも今回二浦に於ける昨今の發展著しき結果は同地に於ける需要關係上間に合はず仍つて平壤丸山理平衞兼二浦橋本光義兩氏共同經營の牧場を兼二浦に新設することゝなり資本金四千圓を以て既に新築設備に取掛りたりされば兼二浦の牧場の出來るは來る四五月の交ならんと

三寒四溫

●朝鮮の地名● 仁川といふ所は朝鮮で京畿道の仁川府一所と思ひきや慶尙北道盈德郡蒼水面に仁川洞といふ所がある▲釜山府許りでなく慶尙南道の釜山里といふがある所は京畿道水原郡城湖面に釜山里といふ所がある▲花外大邱も慶尙北道大邱府の外に平安南道成川郡に大邱面といふ面がある▲それから慶尙北道慶州郡內南面には揃ひも揃つて千軍里、馬洞、矢里といふ名の所がある▲武陵とか桃源とかいふ名の所は全道に頗る多い▲之は京畿道の調であるが檲殿、紫殿、玉殿、白蓮、紫月、半月、羅浮、月谷などいふ名が耳觸り好く聞ゆるが併し里名としては何と云つても全道を通じて京畿道楊州郡九里面の忘憂里に及ぶ名はない樣に思はれる▲山では秋風秋風嶺に何ことかするといふこと如何にも詩的に響く樣である▲島では仁川の月尾島や問都島も好い名で釜山の絕影島も惡くない▲京畿道楊州郡芝屯面の議政府は停車場も出來て餘り珍らしい名とも思はなくなつたが同郡榛接面には內閣里といふ所がある▲尙ほ京畿道抱川郡には姑蘇城里(蒼水面)といふのがあり又同道廣州郡には拜謁尾里(東部面)といふ所がある

露紙の論評

ハバロフスクなる露紙プリアムリエ最近の論評に曰く露國は聯合軍の援助を必要とするも露國の內政に干涉するが如きは[illegible]

流行の色合 紺と黑紫紺系統

本年の春は一般に[illegible]現時は極端より極端に走る色彩は[illegible]のパラソル、帽子、セル、英ネル等の色彩は從來の如き艷やかな配色は全く廢り紺、黑紫紺系統を中心とせるヂミなる地色を用ひ洋傘の如きは此に華美な刺繡を施されたものが歡ばれる

仁川閑話

◇或る口入屋の紹介で若い女が容貌も好い或る家に女中として住み込んだ女中の拂底な此頃は何處の家でも困り抜いて居る矢先であるから少々都合が悪い日があるとて入れる▲掛ると若から此の若い女中は兩三日は孜々として働いて機會を見て出づ氣の毒らしく給金の前借を申出づる▲雇はれた人の方がどうかと云ふと權利の强い此頃では使ふ方でも成るべく逃げられぬ樣に機嫌を取ると見て直ぐ要求には應ずるのが常である▲若干の金を借用に及んで又兩三日經つと今度は一寸そこ迄電話が掛つて行つて參りますから二三時間の暇を貰ふ▲早く御歸りなさいよ すぐ歸りますと出て行つたが最後三時間待つても四時間待つても歸らない▲歸らぬ筈だ調べて見ると此の住み込んだ若い女と云ふ奴は男持ちで世辛い世の中を樣な姦策を謀つて最初から騙しにかけたのだから堪らない▲急いで紹介の口入屋に談判に及んでも既に遲い何處に行つたか知れない逢ひ騙された先貸の金は取り方も別らなければ行方も皆目騙され損とは口惜しいが家々往々にある仁川にも怎んな具合の詐欺師が入り込んで居ると云ふから物騷千萬………

商況

東京現株中值

十一日中值	
東拓	七九、〇〇
同新	一七七、五〇
朝鮮銀行	[illegible]
同新	一四七、五〇
南滿鐵道	一一四、五〇
同新	一七五、〇〇
第一新	四九、〇〇
東京電燈	一一七、〇〇
同新	二四、五〇
南滿製糖	一一八、五〇
朝鮮瓦斯	一四一、五〇
[illegible]	[illegible]

東京株式特電

十一日後場引值	
[illegible]	[illegible]

東京期米特電

十一日後場	
當限	三十一圓四十九錢
先限	三十二圓三十八錢
十二日前場	三〇、九九

大阪株式特電

十一日後場	
[illegible]	[illegible]

大阪三品特電

日場	
二月限	四二一、〇〇
三月限	[illegible]
四月限	[illegible]
五月限	[illegible]
六月限	[illegible]
七月限	三二九、〇〇

大阪期米特電

日前場	
當限寄付	[illegible]
中限寄付	[illegible]
十一日後場	[illegible]

神戶期米特電

日前場	三一、二五
十一日後場	三一、二六
寄付	三〇、四四
高値	三一、二九

下關期米特電

十二日前場	當限	中限	先限
寄	…	[illegible]	[illegible]
止値	…	[illegible]	[illegible]
安値	三〇、四四	三一、二九	

雜報

◎正米は漸落 地場 正米は比後商況け物らしき援けなく自然目立ちたる買物なし[illegible]

五六十錢安の上 玄三十二圓といふ見當なり

在來日に減退 [illegible]

錢方の安氣配 [illegible]

市場は俄然狀態 東京正米 [illegible]

一躍二圓方の突飛を演じ買氣又勃發せり入電に接し[illegible]

此反動の見込 [illegible]

十一圓丁度に中澤三等三[illegible]

白米又下押す 卸値は三十八圓五十錢より三十八圓七八十錢見當に更に五六十錢方の低落[illegible]

躊躇せる當業者厚顏も又甚しき今尙之が引下[illegible]

綿布漸く冷靜 [illegible]

漸く冷靜に復し斯界の人氣[illegible]

粗布三三五[illegible]

◎青豌豆益閑散 [illegible]

若干輸入 晒金巾 [illegible]

◎鹽酸加里閑散 [illegible]

人氣挽回は困難なるべし

◎洋釘持合ひ [illegible]

◎皮革 多少變動[illegible]

三百八十圓處唱へ[illegible]

釜山正米市場

[illegible]一圓見當に必要ロは三十[illegible]

生魚市場

[illegible]

仁川期米

十二日前場休會 [illegible]

市場雜觀

[illegible]

支那粟底入か

[illegible]

京城正米

[illegible]

昌圖物十四圓丁度の手合

南大門廻穀

[illegible]

仁川正米

[illegible]

仁川市場の安寧

混沌として形勢今尙 [illegible]

不勢三十一圓見當に正米は益々[illegible]

總解合の外方法 謀らん思へば是非[illegible]

圓滿の解合一時早く行ひ市場の面目を一新

▲解合値段那邊に求むべきか 那邊に基て其値を[illegible]

各地の趨勢 解合値段を定む一寸至難[illegible]

涉中 貴米買方側より中 先共に一萬石宛の[illegible]

北濱たより

意外の引締り見る 鮮米の採算買 無鐵砲の下値を望む 難は解合の談 反撥を中に現せん計 此際四五百丁 方殺到賣叩き 人氣に乘じて買 正米は引締る

株式會社仁川米豆取引所仲買人 全 萬田仲買店 仁川海岸町三丁目 電話長一一九 ●前金御注文は紹介を不要●御送金は電信略號を御用ひ下され度

仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 仁川海岸町三丁目 電話長三三八

仁川米豆取引所仲買人 齋藤榮之助 仁川海岸町

氣象報

前日の氣溫 最高 最低 [illegible] ▼氣壓の配置 低氣壓 滿洲支那北部七六〇 高氣壓 日本海中部七六八 [illegible]

毛谷村六助 卅六番角力 百六十八席

桃川□桂玉口演 浪上義三郎速記

木村又藏は戰に萬場を往來いたしましたが討死はいたしません、朝鮮二度目の征伐終つた後、四十九歳を一期として芽出度疊の上で臨終をいたしました、併木村の働きも忠はず長談に渉りまして恐れ入りますが、愈茲に又藏が第三十五番目に土俵へ現れ出でました、行司十時傳右衞門は腹の中で、最う此の一番で愈俺が後へ廻つて相撲四十八手の秘術を盡して彼を打負し、是非共毛谷村六助を立花侯の家來にいたしてくれんこ、ホク〳〵喜んで居ります、處が双方主計頭こ云つて豐臣家臣一の忠臣天下比類なき豪傑こ承はる、成るべくなれば此の加藤こ云へる人の家來になりたいものだ、こいふ下心があつだものこ見ゆます、然し數萬の見物、殊には太閤の御前であるから餘り見苦しい負けはしたくない、何でもかでも尋常の角力を取らうこ思ひまして、雙方阿吽の呼吸が合ひますると、ヤツこ軍扇を引くや否や忽ちムンヅこ四つに渡りました、暫しの間は離れては組み、組んでは離れ、激しく取組んであて居りましたが何ういふ機みでつたか木村又藏は腰を捻つて六助の左の手を手元へ引きました時、自分の力に餘されたこ云ふ丁合にて忽ち土俵の中央へ顚倒こ轉がりました、其時木村又藏は大手を揚けて俺が勝つたこ云ふ態をいたしました、十時を始め數萬の目に物はアツこばかりに呆氣に取られました、幾ら十時傳右衞門でも此の角力ばかりは瞞着すここは出來ません、殘念なら又藏の方へ軍扇を揚げるこ二になりました、然れば流石の毛谷村六助も遂に三十六番目に敗を取りました、今日の角力に朝から骨を折つて居りました十時傳右衞門は詰まり働き損の草臥儲けこいふので、何にもならない、俗正面の棧敷にあつて之れを眺めて居りました加藤主計頭は非常の喜びでございます、早速木村を呼んで之を勞はりました、先づ是にて角力は千秋樂こいふここに相成つて、愈六助の身體は約定通り加藤清正に任すこいふここに成りました、然れば愈此の角力の跡で豫て立花毛利の兩家より願ひ出ましたる彼の吉岡一味齋の敵徵原彈正ここ、本名京極內匠を引出し、今日入鹿ヶ原に於て吉岡一味齋の女房及び娘共こ敵討の勝負を申付けるから左樣相心得よ、こ申し渡しになりました、今は京極內匠も如何こもいたし方なく、承知の旨を返答に及びました、乃で先づ衣類萬端を下し置かれまして、豫て此の者を網乘物に乘せて入鹿ヶ原へ伴れ來りまして、茲に又今同殿下のお供に加はり當地へ參つて居られまする毛利右馬頭輝元侯は、吉岡一味齋の女房せき、娘のその、きくの三名をお呼び出しの上、仇討の儀を仰渡されました、殿も後見こして毛谷村六助又此度毛利侯のお供をいたして參つた家臣の中吉岡一味齋の高弟衣川八十右衞門、此の兩人に助太刀の儀を仰せ付けられました、實に三女の喜びは如何ばかりでございませう、何分殿下の御前に於ての仇討こいふので、母子三人は豫て其の準備をいたしましたるものこ見えて、何れも白羽二重の衣類に白襦子の襷を締まして、襦袢卷の用意をいたし、各々得物の利刀を一刀づゝ腰に帶し、毛谷村、衣川の二人附添の上、此の場所へ乘込んで參りました、然るに秀吉公は目附役堀左衞門尉に場所係人役を仰付けられました、豫て係りの役人が打鳴らす太鼓を相圖に拍子木は東所の中央へ進み出ました、最も土俵は狹うございますから土俵場より左手に十間四方の矢來を結廻しまして、其中に於て仇討こいふここになりました、此方より進み出ましたる京極內匠は當年三十八歳、大兵肥滿、顏黑く眼中鋭く、見ゆる個々しき容貌でございます、向ふを見渡せば三人の婦人の後には彼の毛谷村六助が六尺棒を提げて突立ち上り控へて居りますから、京極內匠は驚きました。

通信要覽(續)

神田釜山郵便局長談

◆閉囊配達 書留及び價格表記以外の料金完納の通常郵便物に限り受取人の請求に依り閉囊配達こして郵便局所の指示に隨ひ受取人に於て提供したる囊に納め之に錠を施し配達する之は平素多數の郵便物を受取る方に取りては便利な方法で去年の四月から實施せられたもので之に要する手數料は年額四圓であります

皮膚科 專門 外科 京城太平通一丁目 扇田醫院 電話三二五八番

人蔘エキス 京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一八七〇番 ツ 津村兄弟商會

三月十四日

金曜日 (舊)二月十三日 [illegible] 寅(東北) ▲八白 ひらく

▼二黑▲樂しき日にて賑やかなるなれど餘り深入せぬ樣にすべし
▼三碧▲兎角意氣の揚がらぬ日也
▼四綠▲長し短しにて纏まらぬ日
▼五黃▲親み深き日にて恐らく終日愉快なるべきも散財を愼むべし
▼六白▲仕事の上に儲かる事ある日にて何事も進んで行うて可なり
▼七赤▲結構な日にて思ひ立ちたるここは決行して成功すべき日也
▼八白▲兎角贋まづき勝の日なり
▼九紫▲諸事意のまゝに好都合に行くべき日にて萬事進んで吉なり
▲一白▲得て引込甲斐のなき日也

汽車時間表

京釜線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
湖南線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
京義線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]
京仁線(仁川行) [illegible]
同(京城行) [illegible]
京元線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]

●くせ毛縮毛は唯だ一瓶でなほる

藤本醫學士が責任を以て其有効を確證せり 如何に容貌が艶麗しくも髮が縮れ毛でバサ〳〵してゐては到底美人こは申されません。くせ毛縮れ毛でお困りの方は効驗の最も強い、而も無害にして髮結さんの秘密に使つてゐるくせ毛直しテンダーをつけると即座に奇麗になり髮が艶々丈けなすお黑髮こなり、加之頭垢、脱け毛を防ぎ永久に美髮を保つに非常な効能のある美髮料であります 定價壹圓、五十錢、三十錢、美髮專用デンター香油五十錢、染料八十錢 全國の化粧品店藥店に在り 本舖 東京銀座弓町 振替東京一二一三番 中南定太郎 大阪安土町堺筋 振替大阪三四四番 中南定太郎

りん病で消渇で 困る方は切手三錢遣れ多年の慢性も自宅で秘密に治す妙藥を人助けに無代でお教へ致します [illegible]

なすぐ壹劑 キクのキカヌと言ふ丈け野暮也 効能敢て言はずも用ゆればスグに判る 腦神經衰弱特効 陰萎によし 有効直試 價八十錢 二回分壹圓五十錢 東京 [illegible] ダイガー商會 滋強丸

大口 質 黄金町長橋町入口 電話二九一六番 田村質店 商品擔保便利取扱

スワン萬年筆 宮內省御用品 本品の聲價は既に社會に定評あり而も々の名稱を附したる類似品多し本品の軸部にはSWANの英字刻印押捺せり 到る所の文具店に在り [illegible] 御用命目錄無代進呈 [illegible] 日スワン大阪出張所

TAKA-DIASTASE
高峰博士發見 タカヂアスターゼ
本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。
本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。
內外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。
東京室町 三共株式會社

最良は決して二つ無い!!
七大醫學博士の賞讃と證明を有する美味滋養の葡萄酒
赤玉ポートワイン

島田藥學博士赤玉を推賞して曰ク
美味滋養の葡萄酒赤玉ポートワインは普通甘味酒の如く過度の甘味を有せず醇甘宜しきを得其味寔に掬すべく之を予の家族に飲用せしむるに結果頗るよろし而して他の不良酒に於て見る如く消化器を害する事なく從てフーゼル油及其他の有害性物質を含有せざるを以て藥用酒として當今第一の葡萄酒である

◎近來類似品續出す特に赤玉に御注意

安眠の出來ぬ人
夜の二時、三時の時計が打つてもまんじり眠付かれず何こなく頭の重い方は腦神經衰弱の人であるこんな人は血の巡りを良くし肉を增す美味で滋養の葡萄酒赤玉ポートワインを朝夕欠さず召上れば必ず心身こも愉快に元氣に回復出來る

色艶をよくしたい人
これこいふ病氣は無くも大變顏色のよくない人手先の常に冷わる人は血の巡りをよくし肉を肥す美味滋養の赤玉ポートワインを召上れ殊に產前產後の婦人が赤玉ポートワインを召上る事は体を溫め血色を良くするに非常な効果がある

劇務で疲れる人
終日心身を勞され劇務に追はれる人は飮んで二倍の元氣の出る美味こ滋養の葡萄酒赤玉ポートワインを朝夕召し上るに限る。赤玉ポートワインは疲勞を恢するのみならず血を增し肉を肥す事は七大博士の實證に依ても明瞭でございます

眼科專門 入院隨意 京城明治町東拓横 (電話二〇四四番) 江頭眼科醫院 日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

優等清酒

醸造元 福岡縣三井郡山川村 富安本店 發賣元 京城永樂町二丁目 富安京城支店 電話 [illegible] 振替口座 [illegible] 賣御斷り

資本金 貳千貳百七拾萬圓 積立金 壹千四百六拾萬圓 總預金 參億參千萬圓 株式會社第一銀行京城支店 京城本町二丁目 振替貯金京城一〇六一番 電話一一三一・一七番 頭取 佐々木勇之助 支配人 竹村利三郎

乳母入用 辰己 生後八十日の男子乳母至急雇入たし 特別高給 [illegible]

互光商會汽船廣告 [illegible]

共同汽船出帆 [illegible] 共同丸 [illegible]

日本郵船仁川出帆 大連、清州丸 三月十一日正午 高砂丸 三月十一日正午 大連、横濱 三月廿一日正午 [illegible]

第五版

……に從ひ沿岸航路は逐漸次色めき……低落は一層產地へ……ならしむる……を促し事となる出血して他面に於て……商談契約解除の數漸く一落付……移轉稅取を增加する事と解せらる……航路の如何によりては……續くることあるべし……より本年二月頃に……

京城日報

新聞紙の墮落

京城日報

今日鮮人一部不逞の徒が、理由なき妄動を演じたるは、國家社會の根本に由て遊なしと雖も、一步を進めて大觀し來れば、是れぐらゐの騷擾は當然あるべき習にして、何も今更周章狼狽するに及ばざるなり。泰然自若として彼等が爲すまゝに任せ、さていよ〳〵となりたる場合に、一網打盡するも亦妙ならずとせざるも、治安の任に膺る當路官憲としては、まさかにかゝる奇策を弄するを得べからざれば、相當の取締を施すは、蓋し止むを得ざる儀ならん。此際吾人の特に遺憾に堪へざるは、此の事件の報道に當る新聞紙社會の態度にして、或者は事實を捏造し、或者は誇張の筆を弄し、只さへ朝鮮の內情に通ぜざる內地人の判斷を誤り、又外國に對して國家の面目を毀損するを顧慮せざることこれなり。一例を擧げて之をいへば、或新聞紙は朝鮮の騷動日々に熾なりと報じ、京城市內の內地人の家屋は、瓦礫を飛ばして片端より破壞せられ、其社の特派員は此の危險なる騷動中に、身命を賭して執筆しつゝありといへる如き、又或新聞紙が、京城市內は宛然戰亂の巷と化し、官憲は銃劍を以て鎭壓しつゝありといひ、恰も戒嚴令の施行狀態なるが如く報じたるが如き、全然跡形もなき事柄にして、彼等は何處よりか、かゝる虛妄の材料を得たるや大いに怪しまざるを得ず。而も此種の記事は東京大阪に於て盛行せらるゝ、所謂大新聞紙なるものに多きは、いよ〳〵吾人をして彼等の心理狀態を疑はしむる所以なりとす。いふまでもなく官憲の取締は相應に嚴重なるも、是唯其の當然爲すべき所を爲したるまでにして、戒嚴の戒の字も施行せざるなり。又地方に於ては、一二暴行を演じたる不逞の徒なきに非ざれども、京城に於ける彼徒の行動は案外注意深く、未だ曾て一塊石をも投ぜざるなり。一部の內地人の傷害せられたるを聞かざるなり。某紙の特派員が瓦礫雨下の下に執務しつゝありといふ如き、臆病者の惡夢に襲はれたる囈語に過ぎず。彼等が此の如き虛妄の報道を爲し、恬然として自ら恥ぢざるのみならず、他國人をしてかくまで日本政府の無能なるかを疑はしむるに到りては、其罪海に容るべからざるなり。一般言論の事件のみに限らず、

近來新聞紙社會の傾向は、兎角に誇張の筆を弄し、讀者の好奇心に投合することを是れ勉むるの趣あるは、確に新聞紙の墮落を表示するものにして、吾人は同業者のために切に遺憾とし、又恥辱とする所なり。いふまでもなく新聞紙の天職は、精確に迅速に事實を報道し、一面一世の木鐸と爲り、輿論を指導し爲すべきものにして、徒らに世に阿り俗に媚び售らんかなを叫ぶべきものにあらず。然るに近時の傾向は漸く此の大本領を沒却し、新聞紙を以て一個の商品と爲し、苟くも發行部數の多きを求め、社主又は株主の利益を圖らんとする、營業本位に墮落せるが故に其の事實を報道するに當りても、空想化し小說化し、務めて讀者の嗜好を喚らんとするに腐心しつゝあるが如し。彼等は常に米國の黃色新聞紙を賤しめ新聞社會の蟊賊と爲しながら、顧みて自己の爲す所を見るに、全然黃紙の轍に倣ひつゝあり、恥づべく又賤むべきことにあらずや。要するに朝鮮に於ける今回の妄動の如きは、歷史的淵源よりして當然起るべき筈のものにして、何等怪むを須ゐず。吾人は寧ろ併合以來八年を經過したる今日に於いて、始めて此の現象に接したるを以て、甚だ遲きを感ずるなり。思ふに將來と雖も、此種の運動は事に觸れ物に應じて起ることあるべく、而も其の都度、例の誇大の筆を以て報ぜらる、あらば、其れ國家の面目を如何にせん。切に同業者社會の反省を望む。

俳句 子規時代（三）

逵堂

此の時には、俳句は五彩の手毬を押いて、轉ばせてゐるやうであつた。一つ時代かぶれに眼も鼻も開かなかつた運動が、民族自覺の稍よき傾向に目覺めたとき、新しい運命の手は、我國民詩を久しい土から拾ひ上げた。

この運動は時代が新形式の樹立を要求するとき、一度は必ず來るの出發點に復れと命ずる自然の聲である。例へば歐羅巴の文藝復興が此意味に於て古のビザンチン拉典の樣式に復つた運動である如く、ルーテルの宗教も基督に復れの叫びであつた。言ふまでもなく明治の新の一の名は王政維新で、同時に王政復古であつた。王朝の古い分に復つた中から維新が生れ出たのである。ただ其後の年月、幾何の文物が潮の如く押し寄せて來た。潮は岩を嚙み、岩を碎いた。明治は少くも自己を忘れざるを得なかつた。生噛りの文明、不消化の文明、さういふものが舊文明を破壞し、若しくは舊組織に割込んだ。夫は時代生活の餘儀ない過程である。しかし潮流に溺れる時代にも、一面に於て俳句の復興を策したのも一面にはあつたのである。而して自然の命ずる如く、一度は其時々の爲め、順序として自ら古へ復つたのである。――芭蕉以前から既に詩用されてゐた、予は俳句の吸聲等――

私は又子規が時代を代表する資格者の一人であつたことに就て斯んなことを考へる。夫を一言にして云へば子規には新しいものに對抗して、舊破分のよい分量がよい釣合を持つてゐたといふことである――こゝには又同時に私が子規時代の句には別に開拓の餘地があると考へる所以の根本據を藏んでゐる――子規は其年配者の常として、漢學の素養に富んでゐた。――漱石もさうであつた――彼の文章は前後を通じ、種々の文體を持つてゐるが、其文法は總じて漢文に得た夫であつた。――彼の文はいつでも簡潔で要領を得てゐた。――彼は時に絕句詩、律詩をも試みた。作詩に就て彼はこんなことを云つた。我國の詩として表現した彼は無用のやうだが、しかし此拘束が却つて想に於ても詩らしいものを得させる。形式に據つて才能を揮ふにすることを、彼は寧ろ趣味多きことに考へた。彼は何處迄も宗匠趣味を愛してゐた――彼は常に水てゐた。趣味と云へば彼は常に新酒質る亭主が虎の話かな――彼は竹の里人として和歌の革新を企てた。古きに復れの叫びはこゝでも遺憾なく發揮された。彼は古今集以下を一蹴して、直ちに萬葉の諸歌人と手を握つた。萬葉調は即ち彼の革新歌の羽衣であつた。萬葉調を追るに彼は多く平易な語を用ゐてゐるが、其徒左千夫一派等は盛んに萬葉語を振廻しもした。しかし子規は夫を強ち不可とは考へてゐなかつた。而して彼の歌では彼自身にも古い語格を用ゐるに至つた。左千夫等が之れを見たと云つてゐる人もあつた。兎に角彼は萬葉に親しんだけれども、彼の歌は總じて、其俳句に見るが如く、物的詩、敘事詩、敘景詩で、萬葉歌の特有する敘情歌の熱烈は、彼の一首にだも見ることは可能なかつた。彼は主觀詩人としてよりも、客觀詩人として遙かに多くの天分を持つてゐた。夫は或は青年の極端な不健康から、彼の生涯が病床に縛されてゐた彼の生涯の反照であつたから知れない。

四、殘されたる句境

子規はたしかに――私は今すべて私の記憶から之を書いてゐる――中學時代から郷里で學び、中學を卒ると東京に出て、大學一二年までの學生々活を續けた。大學は法科であつたが、中途で退學した。事あつた健康が侵され、爲であつた。而して夫が俳句の復興に一身を委ねる機縁となつた。俳句は其以前より彼の好む所であつたが、之に生命を打込まうとは思はなかつたのである。我等が俳句に子規の趣味を得たのは子規の健康（不）の賜であるといつて可い。夫は恰も角子規の生命は芭蕉に達し、更に俳句發生の系統を追うて萬葉に達した。彼が萬葉を愛して和歌革新の企圖に移したのも實は俳句を中心とした一系の繫がりであつた。子規を一途から見た一面に過ぎない。寫生文が子規と俳句とを論ぜんとするものは、和歌の一面、共に寫生文の一面を見逃してはならぬ。子規に在つて和歌は俳句の詩的方面の發展、寫生文は俳句の散文的方面の發展であつた。（此項未完）

財界の新舊人（57）

西海生

執行猪太郎君

龍山精米所經營者

朝鮮の精米界に於て財力の第一人者を求めたならば他にあらう、敏捷な又大手筋の驍馬となつて働く如き人物を物色すれば外にある、然し乍ら相當の識見を具へ、我利我利のみに走らず、眼界を大にし、幾許かその人に大所の尺見ゆるは龍山精米所の經營者執行猪太郎君である

▲君は佐賀縣の人、本年知命の齡を重ねてゐる、第一高等學校を故あつて中途に退き、爾後關西鐵道に入り、四日市銀行の大阪支店長も勤め、京釜鐵道の創設時代、同社の倉庫主任の職を奉じたが、明治三十九年獨立して、龍山精米所の經營を開始し、幾多の困難を經て、漸次今日の地盤を築いて來た、その間居留民團や商業會議所の公職を帶びし事多く、現に京城府協議員に擧げられ、商業會議所の評議員である

▲京城民間の中心人物として君や釘本副會頭を擧ぐる人もある、君の府協議員たるはその實を示るものであらう、唯君は釘本君の如く表立つて公共方面に盛んに奔走盡力をするミ云ふ肌合でないため、その聲望は實際程目立つてゐないかに見ゆる、何れかと云へば派手々々しい事を避け、成るべく內輪に、理に通じ、人に寬容にして、精米業者中には珍らしからぬ鮮人に對する惡辣な手段の如き全くこらぬやうである、之れ君が單り內地人のみならず鮮人の間にも相當重んぜられてゐる所以であらう

▲十餘年來精米業を繼續して來つた人だけ、精米上の改良や工夫は中々熱心である、又二三改良工夫の實も擧げてゐる、君は他の同業者と均しく數年來の米價騰貴で可なり產を殖やしたと云ふ事だが、最近不幸にして工場を祝融子に見舞はれた、然し乍ら太つ腹の君は餘り悲觀を講じてゐるらしい、君に對しては餘り惡評を聞かぬ、唯少し理屈屋だと云はれる方だらう、唯その理屈の通つた理屈の云へるだけ君は商人として拔けてゐるのである

▲君も以前は餘程酒を飲んだらしいが、此頃は大いに節酒してゐる、商買人として、品行も方正な方と云へよう、常に公人と云ふ立場を忘れぬ人である

梅花 良澗 金藎培

竹、柔、松、森、孤草堂、向誰數朶雪中香。日暖東閣留名姓、夢落南州憶古鄕。只得邊珠羞玉郎、却因調鼎化金漿。幽花落盡春秋外、別有春光昳洛陽。

寄枕石道人 信川 金樺殿

雲山超越復逶迤、日入市門絕世奇。塵々勤衣題久語、沈々俚俗啓新知。相思湖海聯吟客、同軌車書抱負誰。今此吾生存在夢、天涯殊恨一分扈。

次枕石道人之韵 安城 金敬倍

望美人兮天一涯、悠々樓掩不勝差。深愁難理須將酒、閑事欲忘又煮茶。柳眼無風含露晃、岸容耕雪吐晴葩。寒窓更問春消息、獨有新梅半著花。

漢詩募集

▲題 春梅 ▲體 七言絕句

▲期限 三月二十日限

四日目今本紙に投稿せらるゝ漢詩は他の詩評批點を附せず直に日報詩壇に投寄せられたし

京城日報 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

定價 一ヶ月金七拾錢 …… 廣告料 ……

發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介

電話番號 ……

諸機械 土木 建築用鑄物一切 多少に拘らず御命令に應じ候

京城龍山京町電話長五二四番 中桐鑄工塲 中桐岩吉

第卅一回 新學期開講！

各種 大特典提供

立身成功を希ふ者は本會に入りて中學科を完全に獨習せよ

大日本國民中學會

會長 尾崎行雄

學監 文學博士 …… 法學博士 ……

東京神田駿河臺 大日本國民中學會 振替東京二〇四二番

三段式 教授法

砲火の戰は止みて知識的戰爭の時代は來れり此の新時代に處して成功の桂冠を獲得せんとする有爲なる青年は本會に來り學べ金壹千圓の賞金を懸けて發見したる

により新に編纂せる斯界空前の中學講義錄は僅少なる費用と一ヶ年半の短時日とを以て中學校卒業の學力を獲しむべし。

▓講義が新しいから
▓會費が廉いから
▓指導が良いから
▓學制が正いから
▓基礎が固いから
▓講師が善いから
▓卒業が早いから
▓成功が慥だから

中學講義錄と謂へば何人も眞先に本會を指摘して其の國家的大事業なるを激賞せざるはなし、斯の如き賞讚と信頼を受くる所以のものは實に左記の諸點が他の講義錄に比し優越せるに基因せる也見よ百七十萬人に餘る本會卒業者は如何に社會より歡迎せられ、如何に躍進しつゝあるかを。

講義錄見本つき會則 申込次第無代進呈

生徒募集 私立京城中等夜學校 學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、簿記、法制、經濟 入學志望者は至急申込むべし ○四月一日授業開始○ 京城南大門內

男女拾八歲以上 有望職業 ▲月收三四十圓以上▲ ▲資本貳百圓以上より▼

一つ無資力で成功できる文明的職業は自動車運轉手である……

東京牛込區通寺町 東洋自動車協會

正六年（ワ）第一號 …… 京畿道…… 京城府南本町 …… 破產者 ……

入札拂下 大正八年度產出各種副產物 …… 朝鮮總督府營林廠

開業廣告 北滿ホテル 哈爾賓キタイスカヤ街 電話五三一番 ……

各種硝子 小野玻璃製造所 東京…… 京城府……

最新刊 國民の基礎 家庭園藝十二ヶ月 書翰文規範及文例 ……

大阪屋號 振替京城……

○東京市麴町區平河町 大日本歌道獎勵會々員募集 ◎初學者歡迎◎明治三十五年創立◎郵券二錢添申込次第規則書進呈◎在會二年後ハ歌人トナル事請合ナリ◎

簡野道明先生著 論語解義 ▲原版本 定價金參圓 ▲縮刷本 定價金壹圓八十錢

斯學の泰斗簡野先生が半生の蘊蓄を傾倒せられたる論語の新釋にして、究極に正確なる譜方を示し、詳細に字句の解釋を施して一章の意義を通釋し、且つ字句の異同を辨正し、衆說の是非を論斷し、添ふるに語句索引を以てする等、用意周到論語の眞義を闡明せる空前の名著として好評嘖々たる本書は、今回更に定價の至廉と携帶の便利とを圖り新に縮刷本を發行す、學生・教育家は勿論、苟くも修養に志あるの士は速に座右一本を備へて、此の千古不朽の教訓に接せよ、

新刊發賣 縮刷 和漢名詩類選評釋 第十三版

簡野道明先生が、和漢古今の著名なる漢詩一千餘首を精選して之に詳細懇切なる評釋を加へたるものなれば、何人と雖も容易に其詩の精義を了解するを得て、藻思を養ひ修養の資たるは勿論、日夕諷誦せば志氣を振作するの效鮮少ならざるべし、

クロース製全一冊 定價金壹圓九拾錢（小包料八錢）

▲發行所 東京神田錦町 株式會社 明治書院 振替東京四九九一番 電話神田二三九八番

耐震耐久

特許ペデスタル式基礎工事 特許コンプレッソル式基礎工事 鐵筋コンクリート一般工事 鐵筋コンクリート用鋼材輸入販賣 特許重力混凝土混合機製造販賣

東京市麴町區八重洲町一ノ一 東洋コンプレッソル株式會社 電話本局（一八九三番・二八〇六番・二八〇七番）

朝鮮兼二浦出張所

外觀壯美・施工迅速・工費低廉

▲特許ウエバー式（テーパー型）鐵筋コンクリート煙突

本社は佐賀關久原製煉所に於て世界第一の大煙突を完成せり

日下朝鮮各地に於て

朝鮮製紙株式會社 平壤兵器製造所 日韓瓦斯電氣株式會社 其他各所に於て竣工幷築造中

▼東洋製鐵株式會社工場（福岡縣戶畑町）に於て大煙突拾參基築造中

▼川崎造船所神戶葺合工場に於て 最近二百尺以上まで 拾六基完成

▼兼二浦三菱製鐵所に於て 最近二百五十尺以上まで 拾基完成

▼滿洲立山鞍山站製鐵所に於て最近數基築造中

【カタログ進呈】

惜しむべし足下は無茶苦茶に地の中へ金を捨て居るではないか？

東洋肥料研究所各講師共編

實用肥料講義錄

（農家生產費中の大部分を占むる肥料購入費も、本講義錄によりて半減せられ而も增收數割を得べし）

從來の我國農家の如く土壤を知らず、植物生理を知らず栽培法を判へずして施肥するも、只徒らに地中に金を埋むるに同然なり。本講義錄は施肥上必要なる深遠なる諸學科をも平易に說述し會員には質問、鑑定の求めに應ず、殊に此際入會者に限りては西ヶ原農商務省試驗塲を見學せしめたる一間速成堆肥の製法等數々の特許權を與ふ、尚ほ精讀、本研究所講義、及會員に限りて一割引にて分讓し、且つ又會員の希望により各地、の一斗講義錄……堆肥の速成法……肥効約數割多く而も風雨に係らず全然堆肥小屋を要せざる完全なるもの……タダデ說明書ハガキで至急申込なさい。

三ヶ月卒業 全六冊 菊判 八百數十頁 會費金參圓 說明書無代進呈

東京市丸之內有樂町一丁目 東洋肥料研究所 電話新橋二四八四 振替東京四五〇九二

◇講和本會議期

講和豫備會議は來る二十五日迄に一切の調査を終了し四月一日頃當事國全權委員は巴里に招集され一切の條件を提示され多少の準備期間を與へらるべく多分十日頃講和本會議の開催を見るべし尚ほ講和會議がウイルソン氏の國際聯盟案の爲め空しく多大の時日を費したるに對し各方面に意外の非難ありて之が爲め講和會議は其進捗を促されたるやの觀あり(巴里電報)

◇日本對獨要求額

對獨賠償要求の賠償額は總額二千四百億圓なるが、日本の要求額は約十億圓にて右は戰費賠償及び潜航艇被害額等を含めりと(東京特電)

◇英紙園侯賞揚

倫敦タイムスは西園寺侯爵の傳記を掲げ最後に結論して日本政治家中尤も克く西歐の精神を解し開戰に際しては當初より聯合側最後の勝利を疑はず西園寺侯は愛國心を以て一切の階級及び黨派より信任を受くる現代唯一の經世家なりと賞揚せり(倫敦電報)

◇ウ氏巴里到著期

ウイルソン氏は十四日巴里に到著すべく五大國會議は十五日開かるべし巴里新聞は聯盟案の修正さるべきを報じ居れり(巴里電報)

◇英陸相軍隊編成陳述

英國陸相は目下進行中なる軍隊編成の經過に就き述べて曰く(一)多數隊員は目下復員中なり(二)選拔軍約九十萬人を編成中(三)常備軍緊急守備の爲め再役一年乃至四年の古兵を以て編成する義勇正義軍は一日一千人の割にて増加しつゝあり(四)戰後常備兵は約二十萬に達したる新兵及び若干補充兵にて之を編成し戰時兵と交代の爲め出部職場に派遣す此外我防備は十四箇師團と交代すべき義勇軍を編成せざる可からずと尚陸相は北露及び埃及に駐在軍若干駐屯せる事を述べ更に在佛英軍は獨逸が休戰條約を履行する保障として當分之を撤退せずと述べたり(倫敦電報)

◇ス團警視廳攻擊

スパルタカス團は伯林警視廳を攻擊し伯林ワイマール間は交通全く杜絶せり(倫敦電報)

◇支那回答內容

支那政府は近く公文書を以て四國公使に參戰借款引出しは全然中止する能はざれども講和に阻碍ある事を爲さず又參戰軍撤廢に就ては口頭を以て說明し能はざる旨何れも一兩日中に回答の筈(北京特電)

◇張瑞璣北京行

張瑞璣氏は十二日北京發陝西に向ふべし(北京電報)

◎今後の戰爭

▼歐洲大戰 が有史以來未曾有の大戰爭であつたことは何人も疑ひを入れざる處であるが今次の大戰亂のために費した金額並に人命の毀損は殆んど筆紙に盡す能はざる程である戰死者だけで、聯合國側で八百萬人を數へて居る又獨側のために落命するに至りしものが無慮二千萬人と註せられて居る之を個々の國々に就きて見るに佛蘭西の如きは動員數の大部は戰傷者を出だして居るといふ位慘禍を極めて居るぢやないか斯る慘狀を現出するに至つたに就ては人類の歷史あつて以來其比類を見ざる大事件であると云はねばならぬ其處で今後の戰爭なるものは從來のそれと頗る其趣を異にせるものあるを覺悟しなければならぬ

▼國民對國民 の爭鬪であるから愛國心が熾烈であつてもそれのみを恃みとすることは出來なくなつた國民の全體一國の總ゆる人的ゆる力を擧けて事に當らねばならぬから戰爭なるものが餘程複雜となつて來たと云ふことが出來る夫故に從來のやうに金力がなくても將た機械・精巧を見ないでも險分戰ひに勝利者となる資格を有して居つたのである現在並に將來に於ては軍備の充實よりも機械力並に金力の充實が問題となつて居る譯であるから國民たるものは今後國家を負つて立つ上に於て緊褌一番大いに覺悟する處がなくてはならぬ此特に當りて

▼國際聯盟規約 の案文が出來軍備縮小が決定せらるるに至つたといふことは慶賀に堪へぬ次第であるが我帝國の如きは今後軍備問題に沒頭し國帑の總てを擧げて軍備費に充つることは到底不可能の事であるから斯る國際的規約が成立して各國共に軍備制限を決行するといふは非常なる幸で啻に世界平和の爲に祝するのみならず帝國のためにも多大の利益があると思ふ世人は國際聯盟の成立を見て如何に我邦に不利益を來すやうに考へて居るものが尠くないが國際聯盟は不利益どころではなく寧ろ吾々の歡迎すべきものであることを忘れてはならぬ謬しるやうだがこれは大なる誤りである固より該規約が出來たために世界戰爭が全然終熄を告げるものと考ふるのは餘りに樂觀に過ぎた觀察でなきに優るの見地に立つて居らねば失望する處鮮くないと思ふのである(某軍事通談)

◎ス族對伊係爭 國境劃定問題

伊太利とユーゴー、スラヴ族との國境劃定問題に關する爭議は近に形勢險惡を加へたるの感あるが本問題に關する兩者の主張を聞くに伊太利は千九百十五年の倫敦條約を楯として其の要求を固執しユーゴー、スラヴ族は民族問題を考慮して境界を決定せざる可からずとせり

▲伊國の要求 する所はアデルスベルグ、イドリアの州、フユーメ港、及びキーンに至るまでの北部ダルマチアの全部レシナ、リッサ、クルゾラ、メレダ、ラゴスタより成る群島の領有是にして伊太利の要求は其性質に於て單に戰略的のものなりと思惟せらる此對伊係爭問題に就き講和會議に於けるユーゴー、スラヴ族代表委員ドクトル、パウイチチ氏は語りて曰く余の國人は平和を熱望するものなるを以て平和の爲めには自國の犧牲を拂ふを辭せず今回の係爭問題の解決は喜んで之を米大統領ウイルソン氏に一任す可し蓋し余の國人はウイルソン氏の十四箇條に贊同せるものにしてウイルソン氏こそ正義を講和會議に強うるの力ある人なりと信ずるを以てなり伊太利がダルマチア沿岸沖の

▲島嶼を要求 するは吾人に取つては侵略的にして新ユーゴー、スラヴ族の生命を狙へるものなりと思惟せらる、吾人はトリエストに於て伊太利に若干の權利を與ふるに同意なるが若し講和會議にしてトリエストを吾人に引渡すに決するに於ては伊太利は正式に抗議を提出するならん若し又フユーメにして伊太利に與へらるゝに於ては吾人は國際聯盟に加盟することを拒絶す可しフユーメは聯合國の枝條の占領する所なるが同隊の大部分は伊太利軍なり吾人も同地に軍隊を派遣せるが伊太利は其軍の撤退を求め伊太利軍も亦上陸せしめずと約せるを以て吾人は紛議を避けんが爲め撤退せり然るに伊太利は直ちに之を同地に揭揚し爾來駐屯し居れり今回の休戰條件には伊太利をしてフユーメを占有せしむるの箇條無し同地は實にスラヴ族の都市にして吾人が之を領有するは必要缺く可からざることなり蓋しアドリアチック海に於ける吾人唯一の重要出口なればなりダルマチア沖の諸島嶼に關して云ふも是等は皆絕對にスラヴ族若くはクローシア族のものにて伊太利は是等に對しては

▲些かの權利 をも有せずイドリアは伊太利人の住民を有する地なるを以てスラヴ族住民の多分なる北中側の領有を吾人に許さるるに於てはイドリアに對する伊太利の要求に敢て故障を唱へざる可し吾人の海岸線はモンテネグロを加ふることに依つてスクタリーまでに及ぶ、吾人はアルバニアとの好關係を維持するを欲することにアルバニアの獨立國たらんことを欲す即ち吾人はアルバニアが伊太利の保護國となるを欲せざるなりアルバニアに保護權を行ふが如きは殊に反對なり

◎亞細亞人を恐る 濠洲新紙論調

移民問題は國內問題なりとする米國上院の議論當地新聞に現はるるやシドニー・イーヴニング・ニュースは三月三日論說を揭げて濠洲には米國が戰爭の爲め多大の犧牲を拂ふに拘らず自己の自由及び自決權を制限せらるるに至るに堪ふ可からず移民制限の如き最も深刻なる感情問題及び重大なる物質上の利益問題に關しては特に然り但し亞細亞人種に對し何等不快の念を有する爲に非ず露骨に云へば亞細亞人種の倦む事なき勤儉及び節制的習慣及び長所を恐るるに由る如何なる國民にも此濠洲に國をなさば同樣の態度に出づるの外なかるべし尤も濠洲及び亞細亞は商業上互に相倚るべき關係あるべきを以て經濟上互の利益なるべき密接の了解に立つ事に努力することを要す況んや亞細亞は古代の文化美術哲學等吾人の習ふべき幾多の長所を有するに於ておやと述べたり(シドニー特派員十日發=東京)

◎外米輸入狀況 十年來の記錄を破る

農商務省の調査に依れば明治四十一年より大正六年に至る十箇年間の輸入米年均月別額は(單位擔)一月二一四、八三八▲二月一九二、二〇九▲三月四〇、九五〇▲四月四二、六九四▲五月四三、一五〇▲六月四四、九七▲七月三〇、六八五▲八月二五〇、七〇五▲九月三八〇、七〇〇▲十月三四七、六〇五▲十一月二〇八、四七〇▲十二月二〇八、三〇〇、となる之に依ると外米輸入の最も少きは十一月より二月に至る四箇月間にして累計八十餘萬擔に過ぎぬ然るに本年は内地米作の不作等の結果其輸入頗る少額であるかの如く思はれたが十一月以降二月迄の實際の輸入額は二百三十餘萬擔の多きに達し十年來の記錄を破つて居る此趨勢を持續するに於ては本年は外米の洪水に煩はさるべく結果を見るべく內地米不足の爲め嘗に外米の爲め當に外米の輸入なれば本年は昨年の如き米不足を現出するとなかるべきは言ふまでもない(東京)

◎預金申込多し 市中漸く平穩

八日頃より十一日に亘り朝鮮人街方面の各郵便所並に各銀行は流言蜚語紛々たるため幾分心動搖せりと見え小口預金の引出し相踵ぎし模樣なりしが十一日來市中一般に稍穩やかに歸りしと殊に十二日に入つては精しく不穩の狀況を見ず商家も戶を開くに至りしを以て人心漸く鎭靜に赴く模樣あり而して十二日は各銀行並に郵便所に對し預金の申込多く何れも收納方面は著しく多忙を呈したる模樣なり尚ほ市中某銀行より最近巨額の預金を大道敷に於て引出したりと

◎東京貸出增加

三月八日現在東京手形交換所組合銀行の統計によれば預金は十五億七千三百六十八萬圓にして前週に比し千百萬圓を減じ又貸出は十二億九千七百萬圓にして前週に比し一千二百萬圓を增加せり右原因は同株式拂込金租稅納入國債拂込み等の資金需要ありしためなり(東京特電)

◎軍器借款取消

支那政府にては軍器借款は全然之を取消前渡し金は返濟するに決したり日本は多分之を承諾するならんとの電報十二日京城某所へ入れり

◎貨物出廻不況

昨今の混沌たる狀勢は出荷不振を來し居れるが右に付內國通運京城支店長矢野菊松氏の談る處に依れば朝鮮輸移出品の大宗たる米價は不引合の結果內地への仕向殆んど杜絶の狀態を來し漸くにして大豆大麥類の移出は多少なつて大豆大麥類の移出は多大なる減少しつゝあるに際し又々

▲重なる理由は 朝鮮輸移出品の大宗たる米價は不引合

(※) 地方騷擾を招致しつゝあるに際し又々全道に至る動搖起りつゝあるに際し各地の商取引は自ら頓挫の已むなきに至りしを以て既に取引契約の成立したるものも其決濟を見る能はざる狀態なれば出荷の不振も實に然る影響と云ふ外なし而して猶今後不況に陷るの虞あるは特種品に於ては來る四月の關稅撤廢期に迫るを以て大手筋又は保管に耐ゆるものは此期を待つ傾向あるを以て勞此處暫時の間は運送業者としては

▲多少の閑散を 見るべきも初夏に向ふ四五月頃に至れば從來不振の反動は大多忙を來たすべし

◎電興株好況

十一日より公募を開始したる資本金二千萬圓の朝鮮電氣興業會社の株式は東拓の發起會社として一割配當の計畫に付東京に於て第一日既に募集の申込を見る盛況を呈したるが京城にても株式申込く十數倍に上るべき模樣にて其の申込は甚だ多數に上るべき模樣にあり從つて十五日の締切までには餘程の景氣を呈すべし

◎仁川後場休會

仁川取引所にては十二日の後場休會する事となれり取引所の休會に就ては批難の聲頗る高きも內地米の混沌たる間にも尚ほ不勢か改めず灰汁拔けせざるため頭間への觀あり勞その感は慈に始く望み離き節より從つて仁川に於ける紛解合並に拔き解合とも硬軟の云ひ分に開きあり又賣方は內地に遠隔地方にあり纏まりたる玉を有するものゝ仁川に不在のため交涉に時日を要するもの如きが有るのために何時まで取引機關を停止するも果てず取引所にては世論に鑑み解合の如何を措き立會開始の意向ありと云へば多分十三日中には場立ち可能なるべきかと

◎南鄭船航路賃改正

大阪商船航路貨物運賃改正は大阪商船朝鄭船接續に就き朝鮮線と連する大阪商船航路貨物運賃及び大阪商船朝鮮郵船兩社の清津に於ける接續經由の中草梁經由の分並に大阪商船朝鮮郵船兩社に於ける接續經由の改正され本月十六日より施行する旨京管局に通知ありたり

◎鐵道學校志望者

京城管理局管轄に依る私立京城鐵道學校も愈々來る四月下旬より開校のことなれるが同校入學志望者は發表當時より引きも切らざる有樣にて既に募集人員を超過し居る盛況なり尚同校に於ては本年度募集す可き人員を本科驛務科五十名並に運輸科四十名及び徒弟五十名合計百三十名の豫定なるが以て來る四月五日午前十時より當局に於て志願者の體格檢査を行ひ更に六日午前十時より國語算術日本歷史日本地理理科等の諸學科に就き試驗を行ひ選拔して入學を許可せしむべしと

◎長岡拓殖支店

本店を新潟縣長岡市に有する長岡拓殖株式會社より支店を京城府に設置し資本金五十萬圓を以て朝鮮に於ける農事經營及び前項の附帶事業を助成すべき拓殖事業を營まむとするの件は三月十日附を以て許可の指令ありたり

◎新郵便所設置

遞信局にては慶北奉化郡春陽面官陽里に三月十六日より春陽郵便所を設置する事となれり

◎釀造會社認可

本店を忠道水原に置き資本金一萬圓を以て醬油味噌醸造其他の業務を營むを目的とする水原醸造合資會社設立の件は豫て上原彥四郎より出願中の處三月十日附許可の指令ありたり

◎窯業會社認可

笠松長次郎外十三名より出願に係る朝鮮窯業株式會社設立の件は三月十日附許可の指令ありたるが同社は本店を京畿道始興郡に置き資本金五十萬圓を以て各種煉瓦土管瓦の製造販賣陶磁器原料の製造販賣其他に附帶せる一切の業務を營むものなり

人事

▲權李王職事務官 十二日朝釜山より歸城

▲富田儀作氏(鎭南浦商業會議所會頭) 十二日午入城翻在へ

▲西直忠氏(海州慈惠醫院長) 同上

▲栗田久彌(東拓庶務課長) 東上中十四日歸城すべし

鳥瞰鏡

近來米國からの通信に依ると米國軍隊の兵士の食費は米西戰爭の時は一日十二仙八厘一毛にのつたが歐國內亂當時には二十六仙に上つた▲それから歐洲大戰以來は一躍四十仙に騰り現今は五十仙になつて居る▲而して同國の陸軍省では今度の戰爭に鑑みパン製造廠と云ふのを建設して出征軍に對し毎日百萬磅のパンを造る事の出來る設備になつて居る

▲最一つ米國では此の頃人の體質を仔細に檢査して異れる所へ出來て居る▲其處に行くと身體全部を詳細に調べてから食物は何を攝り飲物は彼れが良いと教へて呉る▲あなたから自分の身の具合は何時でも明て居るので日常氣を付けて居ると病氣に罹るやうな事は少いさうだ即ち好く出來て居るらしい▲仲小路廉君が近時閑地に在つて潛かに媚々として居るのを見て ▲其處で頻に行く策士も多いさうだ▲其の近作に日く『雅伏由來自有時、春醉還是豈無、東風縱令傳春信、暫句啼禽我睡寢』の一作がある事依稀楷案願吾室・人慈風處士家、小禽頻告到梅花、〔？〕殘書長濯花

◎大阪財界便り

▲不斷の脅威 を受けつゝあるは炭價の依然たる高値に保つゝあるを以て製造工業家は日下惨める苦境に陷りつゝあるが製造家が最も痛苦とし居るは炭價の依然たる高値に保合へる事である、某社の調査によれば當地現在安治川濱の貯炭額は十四萬三千噸にして之を昨年末の二十二三萬噸の滯貨に比すれば落しき激減である、而も此の十四萬噸の內にて優良炭は約三萬噸にして總額の二割內外に過ぎずして、他は悉く下等炭である劣炭激落の主因は近時(一)消費者の能率増進を圖り高級の石炭を撰付けて燃料として上等炭を使用するとの(二)工業界の進歩は益々此の

▲傾向を助長 して下等炭の需要激減し近時炭価は非常に超過の現象を呈し(三)特に安物炭の競争は著しく手許資金逼迫し劣等炭の三流炭商は競うて安物炭を賣捌かんとしつゝあるを以て斯の如き狀況を演じたのである、然れども本邦に於ては上等炭不足の缺點あれば年產額二千六百萬噸の內高級ボイラー用として使用に堪へ得るものは僅に六百萬噸に過ぎない、而して大多數の二千萬噸は家庭若くは小工場使用の中等、及び下等炭なるを以て我が工業界が

▲現在の狀態 に推移せんか、上等炭は供給不足の結果市價の昂騰を免れざる可し、現に筑豐の出炭地方にありては本年度契約の優良炭は坑夫の不足によりて契約通りの供給を得ざる姿であるから需要家が契約以外の供給は不可能の豫想である、從つて上等炭は物價の低落に伴なうて下落せず却つて騰するやも計れぬ

▲緩和策如何 炭價の騰貴は直ちに生產費の增加となるから優良なる製品を廉價にて内外市場に提供せんとせば炭價と勞銀の低廉を期せざる可らず、即ち先づ(一)能率低き下等炭を燃料とするボイラーの使用を廢する事(二)汽罐手を督勵し石炭使用に關する知識を修得せしめ之が浪費を防遏する事(三)優良炭喰延策として下等炭の使用を奬勵し其使途を擴張する等が當面の應急策であらう

▲社外船合同 神戶川崎造船所松方幸次郎氏等により畫策されつつある社外船の大合同は其後着々進捗し居れるものの如くなるが政府に於ては低利資金の融通、運賃の支附等に就いても或程度の保護を與へる方針らしく、一方主側の困憊も日を追うて甚だしからんとしつつあれば各船主の所有船の評價は或は一大難關ならん、結局合同は非實となつて現はるやは疑問にして最初は合同の可能性ある小船主が漸次合同して最後に二億圓若しくは一億五千萬圓の資本を有する會社の成立を見るべく觀測られる現に或る筋より聞知する處によれば減資を斷行せる大正汽船と神戶棧橋と合同し、更に同社が山崎汽船と合併する由なるが右風說は遽に信じ得ざるものとするも合同の形式は小合同より漸次大合同となるものに非ずやと見られて居るなり(大阪)

◎セルロイド不況

原料〔illegible〕及物望〔illegible〕 の形勢にある爲一昨年來の騰騰相〔illegible〕更に緩和せられざるのみならず工場の增設擴張等を講じたるに對し〔illegible〕りたるも從前米國解禁を見越し〔illegible〕輸出米〔illegible〕 同文は到來するも〔illegible〕 範圍內に於て粗濫造の狀態にあるを免れざるもの、如く殊に〔illegible〕

◎出版法違反控訴公判

〔illegible〕が次回は十七日開廷〔illegible〕鮮學生二百餘名傍聽に來れる〔illegible〕の日午〔illegible〕

大阪米特電

	十二日前場	十二日後場
當	三一、二六	三一、三〇
中	三二、四九	三二、二〇
先	三二、三九	三二、七〇

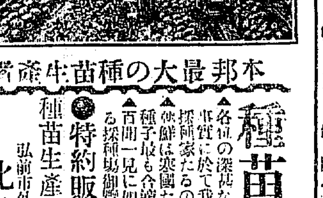
收穫二倍 養蠶講習錄

全部完成=入會の好機=四月卒業

□講義內容頗る通俗で、親切でどんな疑問にも明快な說明がしてある、在來種を秋蠶の飼育法に至るまで悉く述べてある、質問は自由で此講義を讀めばすぐ其日から役に立つ式□倍收穫法が會得せらる、本講習錄は實に養蠶熟達の虎の卷也

間違なく取れかな誰にも分る索引付

□大隈侯 河野前農相 佐々木理學博士 推薦
□會長 前扶桑館長養蠶講習所長 長谷部萬作先生
□東京本鄕西竹町 內容見本付規則無代進呈す
□三十二番地 電話小石川二三八五六 振替東京一四二〇八
大日本蠶業獎勵會出版部



本邦最大の種苗生產者

種苗目錄 呈送

▲各位の深甚なる御引立により事實に於て我國最も大なる採種家たるの光榮を得申候
▲弊舖は寒國たる我が弘前產の種子最も合適致し居候
▲百聞一見に如かず我が廣告たる採種場御視察下され度候

●特約販賣店 募集

種苗生產直輸出入業
弘前市外取上田町
北日本農園
振替東京一〇三六九番

大主宰 大隈侯 大觀 三月號

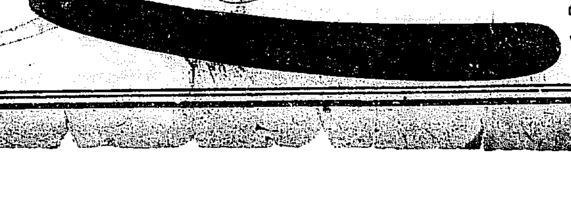
普通選擧論 尾崎行雄
我田引水小選擧區案 各國のデモクラシー
◆日本…浮田博士 ◆英國…植原教授 ◆米國…澤柳博士 ◆佛國…林教授 ◆獨逸…副島博士 ◆露國…桑原博士
ヱルサイユ會議に望む 大隈侯爵
與支那濠洲並我使臣 劇談それからそれ 坪田逍遙
我が外交の危 ルーズエルトの性格 金子子爵
大隈侯座談…維新當時の廟堂の人々…その他 お竹婆さん
春の聲音 上司小劍…入町桂月 北原白秋…吉田絃二郎 江馬修…小寺菊子 雀の生活 早野泡鳴 北原白秋
我提案否決は眞か 大隈侯爵
▲大隈侯普選發表▼
東京牛込早稻田九二 大觀社 振替四、九五六

五來素川を囀に國特派

京日案內

普通七十錢一回前金▲一回增一十錢(一段名刺)
申込手續中止の前は料金不入費入料 金二拾錢增
六回以上の御申込は料に割引あり 返信附にあらざれば回答せず

▲電話ご勸業債券買入 同 ▲電話一四四七番 坂本 ▲擔保金融
●古本熱心高價買入 ●是非御試驗を乞ふ ●電話三一九五番 ▲本町二丁目 ▲御報參上 ▲賣書堂



切味保證 西洋かみそり

甲 壹圓 乙 二圓 丙 二圓 丁 四圓四十錢 六十錢 三十錢 (小包料二十錢)
發賣元 京城大平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

店員募集 株式賣買に經驗を有し市內に多く知友を有する者を求む直接來談 南大門通二丁目 浦長商會

店員二名入用 運送業に熟練者 保證人二名を要す本人來談午前九時迄に 古市町一四 電話六七二 近藤運送店

男女事務員募集 數名尋常小學卒業以上にして廿五歲以下希望者履歷書携帶の上店あれ(電話三九五番) 京城南大門通二 麗紗商 晩商會

男女事務員募集 廿五歲以下希望者自筆履歷書送れ 京城本町 京城銀行

ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

恩給立替 金は諸帶引換に御通し致します電話三〇八番 地方は規定書送呈す 京城府若草町郵便ポスト前入 西村商會

毛皮なめし仕立 萬獸剝製標本類調製鳥毛皮等買入 京城本町二 電話長二〇六五番 元商行

臺所女中入用 多少料理の心得ある者ありて十八位の所を始末し得る者本人來談あれ 京城旭町一丁目 電話五四六番 三島

集金員募集 府內地理に精通者外交に巧なる希望者は擔保一年前來談 長谷川町七六 京城殖產會社

第九回決算報告
自大正七年一月一日 至大正七年十二月三十一日
新規契約高 六百八拾六萬五千六百圓
現在契約高 參千七百拾壹萬四千貳百參圓

貸借對照表

資產ノ部

未拂込株金	三五〇、〇〇〇
現金	七〇、五一〇
郵便振替貯金	二八、〇一三
銀行預金	七二、六二一
有價證券	一、七八九、六五五
不動產	五〇〇、〇〇〇
器具及備品	二、五六九
未收利息	二〇、七五〇
未經過保險料	二八、四九一
代理店貸	三八、九〇〇
收入掛金	一七、七〇二
供託金	一、二〇〇
合計	四、九三二、九五〇

負債ノ部

資本金	四〇〇、〇〇〇
保險法第六十條積立金	一、〇〇〇、〇〇〇
法定準備積立金	八〇、〇〇〇
任意準備金	五〇、〇〇〇
支拂備金	四一、三五五
保險契約剩餘配當準備金	一九五、三九〇
代理店借	六三、七八九
身元保證金	五七、六四九
年功加俸積立金	一八、二八七
受餘金	九四、五四九
剩金	四、九三二、九五〇

損益勘定

本年度總收入金	五、四八九、〇一五、三五
本年度總支出金	四、五二九、二八五、一〇
差引剩餘金	九六〇、〇〇〇、〇〇

之ヲ左ノ如シ
法定準備積立金 八〇、〇〇〇
保險契約剩餘配當準備金 二八五、〇〇〇
基金利息 七、〇〇〇
役員賞與金 二五、〇〇〇
基金償還 三二、〇〇〇
次年度繰越金 三二五、五〇〇

右之通リ相違無之候也
東京市麴町區內幸町一丁目
大正八年二月二十八日
東海生命保險相互會社
取締役社長 松方五郎
取締役 阿部市三郎
取締役 諸戶清六
取締役伯爵 川村鐵太郎
監查役 小川源次郎
監查役 春祐清
監查役 大島要三

會社ノ帳簿及財產ヲ調査シ前記ノ通リ相違無之候也
追而監查役大島要三任期滿了ニ付選擧ノ結果大島要三再任致候

□□工業は時局來俄に勃興し原料品及高年約千三四百萬斤と稱しらるに至り需給の均衡を失するせひ兎角安価唱への傾きあるの外出方面は滿洲南米等在來の仕向地以外先頭漸く米國の解禁を見るに原料骨耐り生地を避け小規模工場の安生地を仕入れ安値註文に應ぜんとするの傾向あり自然除奔合めつゝありと云ふ（東京）

温室の春　植物園の此頃

◎現役兵八千名を　西伯利に增遣する計畫

過日來アレキセーフスク附近に我軍と過激派軍との衝突あり我軍の犠牲も尠からざると引續き各地に過激派軍及び反オムスク派蜂起の狀あり我軍の後備兵撤退と相前後して此の事あり西伯利の秩序維持に關し朝野の間に多少不安の念を生ぜしめしが其後の情報に依れば過激派の活躍は多少奏効せる如きも現在後貝加爾及び浦鹽附近に蜂起したるは純粹の過激派にあらず最近オムスク政府の强壓政策に反感を有する社會革命黨の一派が偶々過激派と提携して

◆反援運動を企てしに過ぎず今後勢力增大の虞は無かるべし而して山田枝隊が彼の如き窮境に陷りしは冬籠り中の搜索困難なりしと春季の雪解までは過激派も活動し能はざるべしとの油斷ありしにして過激派の活動を偵知すると共に枝隊の集結前に當つて生ぜし失敗なるが如し既に大部の兵力集結を了したれば今後斯の如き失敗を繰返す事なかるべきと共に現在の我兵力を以て

◆極東の秩序を支持するは困難ならず一旦撤退せる兵力を再び增派するの必要は感ぜざるべしと言ふ現在我軍の兵力は現役三個師團中第七師團の一個旅團を缺ぎ五個旅團約二萬四千にて各地の枝隊は一個聯隊に特科隊を加へしものを最大とせるが雪解け季と共に多少過激派の活躍を見るべく之に對し我軍は來る四月

◆各派遣師團の初年兵教育終了を待つて約七八千を派遣軍に配屬すると共に三年兵を歸還する事なく殘留せしむる計畫にて近く議會の承認を求むる筈なれば實力に於ては優に後備兵撤退前よりも充實を示すに足るべし而して一部の間には西伯利に於る過激派勢力を到底根本的に掃蕩する能はず共戰闘により徐々露人の反感を深からしめ又各國との協調兎角圓滑ならずとせば寧ろ全部の撤兵を決行して爾後の政策を樹つべしとの說あるも政府部內には鐵道管理問題をして水泡たらしむるのみならず滿鮮方面に對する過激派の侵入を目前にして我國の

◆自衞上より見るも到底爲し得べき事にあらずとの意見有力にて動かすべからざる所となり居れるが如し卽ち□□起れる朝鮮騷動の如き背後に有力なる使嗾ありとするも既に昨秋ニコリスクなる露化鮮人が朝鮮獨立中央會を中心とし例の安重根の一族を中心とするイルクツクの排日鮮人團等を通じて過激派と直接間接に連絡せる形跡歷然たるものあり苟くも極東の秩序維持は日本に取り西伯利の經濟的地步以外に重大なる意義を有すると言ふにあり翻つてオムスク政府現在の位地は兎角

◆强壓に失するの嫌ひあり一部露人の反感を釀しつゝあるも穩健なる多數露人は同政府の勢力を認めて漸次に改造し行くの外なしと思惟しつゝあり聯合國また從前の如く同政府を適當に援助して西伯利の秩序恢復を圖るの外なかるべしと

◎學校組合が揚げた　高商設置の叫び

鮮滿に飛躍せんとする者は鮮滿に向くやうに敎育せねばならぬ　各會議所も盡力する

朝鮮に高等商業學校を設置し度いと云ふ建議案が京城學校組合の議題として可決され、其筋に請願する事になつたに就いて、提案者たる田中半四郎氏は語る『朝鮮の敎育機關殊に高等敎育機關が不備なのは世に遺憾である殊に戰後の

◇大勢に適應して商工業の發展を期せねばならぬ今日、鮮滿を通じて缺如して居る高商の設置促成は、急務中の急務と言はねばならぬ、顧つて朝鮮の中學卒業生が如何なる學校に收容されつゝあるかを調べて見るに大正七年度は、京城の中學卒業生中十七名は高商入學希望者、釜山は同じく十名あつたが入學し得たものは各四名だけであつた、更に本年度の傾向を見ると釜山が十五名、京城が十名と云ふのであるから、本年卒業生の

◇三割は高商入學希望者である、今仁川、平壤、大田の各中學が卒業生を出すやうになつたら朝鮮だけでも夥しい高商希望者が出ることになるが是等は東京若くは神戸に行つて漸く三割弱しか入學する事は出來ぬ、然かも入學し得た處で學資の點からも監督の點からも困難が多く、而しても何等特殊の色彩を帶びて居ないから鮮滿に活動するに不便である、吾人が高商の設置を叫ぶのは實に此處に在るのである、國家としても又社會としても

◆特殊の色彩を帶びた高等商業敎育に依つて、適切なる人材を養育して、鮮滿開拓なり海外策を根本から確立する事が肝要であらうと思ふ、無論設立は至急でありたい、本年は既に經常の豫算も編成濟みになつて居る際だから止むを得ぬとして大正九年度には是非設置の運びに取計らはれたいものである、其から鮮內の各專門學校は內地の夫に比して稍

◇程度の低い嫌ひがあるので、從來は子弟からも父兄からも嫌はれ勝であつたが、今度の高商なぞは東京神戸に遜色のない單科大學式の最高程度であつて欲しい、出來得べくんば內地の秀才を引き付け得るほどの程度にして人材拂底の鮮滿に多數の優秀な人材を供給したい、校舍は勿論京城であらねばならぬ』尚京城商業會議所は昨年來高商設置の問題に就いて調査の步を進めて居るが近く全鮮の商業會議所と協力して該問題の促成を期する筈

◎激增した　貯金高

朝鮮だけで千五百萬圓

遞信省は極力貯金奬勵に努めて居る結果郵便貯金の激增は驚く許りで三月七日現在の調査によると人員が千九百八十三萬三千二百七十名金額は五億八千九十一萬三千八百九十六圓に達して居る然も日々平均約四十萬圓以上の

◇激增を示して居ると云ふ有樣國力の伸展光輝が證明されると喜ぶべき傾向であるが從つて朝鮮は如何と遞信局の貯金管理局員に聞けば却々多分に洩れず是又非常な成績同じく三月七日現在で鮮人十萬九千七百九十二人、此の金額三百一萬九千九百廿六圓

◇內地人二十八萬三千九百八十七人、此の金額一千九十八萬八千四百八十一圓總計一千四百萬八千四百七圓になるとか遞信局でも目下內地同樣貯金奬勵の方法を研究中であるが愈々實行の曉は一層の增加を示す事と思はれる猶當國の貯金總額は本月中に六億圓を突破しさうな形勢だと云ふ

◎十年間に五十萬町步

開拓の計畫

食料の自給自足を計る爲めに未開墾地の開拓を奬勵しようと云ふので農商務省耕地整理課では技師を各方面に出張させて

▽未開墾地の實地踏査を爲し計畫調査の大項を示して此事業の指針とするさうであるが此計畫は主として開墾開田灌漑面湖沼の埋立或は干拓事業であつて今後十年計畫で四十六萬町步を開拓する見込である事業は民間乃至府縣事業として當局では其踏査に依つて計畫方法の大項を示す事となつて居る、開田は畑を田にし又は

▽山林を畑にするのであるが一方海面湖沼の埋立や干拓工事は大いに奬勵し助成する考へで海面の埋立又は干拓の豫定地としては太平洋の沿岸地方、瀨戶內海、有明灣、諸湖沼等で湖沼は霞ケ浦琵琶湖、諸名等である而湖沼の開拓の方法は埋立よりも干拓の方法を取る考へで其方法は開拓見込の□面

◎全北では　斷して宣言書を配布した

過日の騷擾事件に關し全羅北道全州に於ける不穩宣言書頒布の狀況次の如し、三月一日午前十一時三十分全州驛着列車にて、京城の洞天道敎總部普成社事務員韓宗錫（二九）なるもの下車し全州天道敎區長金奉年宅を訪ねたるに金奉年は

▼國葬參列の爲め不在中なりしを以て信徒吳昌根に對し携帶の宣言書一千八百枚を交附し直ちに各敎區に配布し三日未明迄に各所に貼附すべく依賴したるに同敎區財務係金源玉に約六百枚を交附し金源玉は更に任實天道敎區長韓榮泰に

◆若干枚を交附し同人の手よりは更に同信徒の手を經て南原郡、鎭安郡、錦山郡各方面に撒布され全羅里、沃溝、咸悅、論山、扶餘、金堤、淸州等に亘りて盛んに運動を試み三日迄の裡に殆んど

▼準備行動を終へたるもの、如く首謀者及び運動者は殆んど其筋の手に逮捕されたるが押收されし宣言書の數は百九十五枚にして移入紙數の約一割に過ぎずと云ふ

十一日の如きは三五名の缺席者を見たるのみなりき（新義州）

◎白晝大膽にも　獨立演說

鍾路の十字街で　直ちに逮捕

十二日午後三時頃鍾路十字街警察署前に於て獨立演說をなしたる不逞の鮮人八名あり鍾路署に於ては直ちに逮捕の上嚴重取調べ中なるが却々の强情者にて容易に實を吐かざるも此奴は平安北道方面より入りこみたる形跡ありと

◆馬鹿々々しい話

人騷がせの電車

十一日の朝、朝鮮銀行橫で一臺の電車を取り卷いて彌次馬連が集つて居た△火事があれば燒打ちと□れ格別たこ呑込みの連中が多い此頃だから堪まらない△サア電車の打つ壞しが始まつたと其邊は人の渦卷き、素破こそ本町署から警部や巡査が駈つけると見れば何の事は無い分けて見れば制動機が利かなくなつたのを見て車掌も運轉手も悠々修繕して居る。彌次一同『ナーンだ』故障が馬鹿々々しい

◎在支鮮人を煽動す

支那官憲警戒

支那官憲に達したる報道に據れば去る六日鴨綠江の上流桓仁縣にて耶蘇敎師の煽動に依り約五百名の鮮人集合獨立運動を開始し騷擾せんとしたるより支那官憲は巡警をして解散せしめたるが其後平穩なりと（安東縣特電）

◎新義州は平穩

新義州にも時節柄不逞鮮人數百人義州其他より入り込み來り無智の鮮人を煽動して大いに獨立萬歲の氣勢を煽らんとしたるも其の筋の警戒嚴重なりし爲め大事に到らずして解散を見たるが尚ほ新義州署の手により逮捕せられたるもの二十餘名に達したり彼等は直ちに新義州地方法院支廳に送られ豫審に附せられたるが共犯中鮮人は尙北跡を絕たず盛んに流言蜚語を放ちつゝあるも市中一般に平穩に歸し普通學校生徒の休校日々減少し去る

◎有力の煽動者　東京で就縛

孫秉熙等と氣脈を通じ在京鮮人學生を煽動し騷擾事件の中心人物となり居たる京城人林圭（二七）は八日午後京城地方裁判所の委囑により東京地方裁判所の令狀を執行十日京城に向け護送されたり同人は十年前上京して朝鮮留學生に日本語を敎へ居たるもの

◆華かに一世一代

京城で一番古い　師匠竹本奈良梅

本町二丁目に住む淨瑠璃師匠竹本奈良梅は來る十五日から五日間催すさうだが京城に來た師匠連で一世一代の大會を催すのは今度が始めてである、奈良梅が今度の大會を催す事となつたのは

◉京城に根が生へてから三十年餘り、盛衰の多い鮮人として變りもなく永い間稽古場を維持して來たのは稀らしいといふ所から連中其他の勸めもあつたから同人の稽古場は壽町から眦在の所へ場所替をしたが連中の顏觸れは變らずで、奈良梅に溺れた

◉音締は古い歷史を誇り顏である、奈良梅は大阪に生れ十歲の頃から豐澤猿右衞門の弟子となり淸右衞門の死後現代の名人豐澤松太郎の預かり弟子となり、其後八代目染太夫、錦太夫などの名高い師匠に附して腕を磨き、二十歲前後は阪神地方で立派な

◉眞打として名を知られたものだ、其後一時東京方面に行つてゐたが間も無く歸阪して道頓堀竹本座、彥六座の操り人形を興行する事となつた際大阪名物の彈き語りで二十四孝狐火を演じ大好評を博した事があつた、同人は永い間舞臺でも

◉彈き語りで通してゐる、竹本を名乘つてゐて表藝は語りであるが絃も中々達者である、同人は若い頃から阪神地方を離れなかつたから今では女義界の元老として押しも押されぬ地盤を築く事が出來た、何と云つてもモウ七十の坂を幾つか超ゑてゐる事であるから今度の華々しい一世一代は確に思ひ出の種となるであらう

◎京城中學の卒業式

京城中學校では十二日午後二時から同校々堂に於いて第七回卒業生九十二名並に附屬臨時小學校敎員養成所第八回卒業生卅四名及び同小學校第四回卒業生の卒業式を擧行した、式は先づ一同の敬禮に始まつて君が代を合唱し勅語捧讀の後卒業生一同に對し證書授與及び五箇年間皆勤の山崎重信、武藤元次、佐々木琢磨の三君に皆勤賞狀を授與し終つて柴崎校長は堅忍不拔の精神を以て一步々々を堅めて行かなければ何事も成功が出來ぬ、實は誠意の根源なり、克己以て□頭して健康は人生の基礎、誠孝の大道を忘るゝ勿れと懇誠して訓辭に代へ總督代理村田少將は總督の告辭を朗讀し之に對し沼倉京中卒業生總代下田養成所卒業生總代笹岡東拓支配人は交々答辭を述べ次で伊藤知事は來賓を代表して祝辭を述べ同三時閉式を告げた卒業生は閉式後記念の爲校庭に檜を植ゑさらば母校よと繰返しつゝ各自思ひ〳〵に引き取つた當日の來賓は村田武官、松永高等官以下數十名であつた

◇奬勵し度い　半搗米（上）

日本人の體格が矮少な理由

近頃大分半搗米奬勵の聲が高くなつたが、米の營養上貴重な成分は米粒各個の外表部に存在するものであるから、之を搗いて精白にすると胚芽の人體の營養となるべき成分は剝がれて了ひ、澱粉の多い中心部許りが殘るのである、在日本人の日常食しつゝある米飯は之れで、實際精白米なるものは

▲神代の昔は勿論、德川時代までは米其儘を食べたのであるが、德川時代から精白にするやうになり、更に明治となつてから、精白用各種の動力機械が出來て、米は白いが上にも白いものを好むやうになつた、元來米は新陳外表部の營養成分があればこそ、主として立派な

▲食料品であるのに此の大切な成分を取除いて、其の糟とも云ふべきものを食ると云ふのは、餘りに無識であり、之れが爲めに永い歲月の間には、國民體力の上に少なからぬ損害を招いて居るか分らぬ

▲他國人に比して矮小又日本人の體格の矮小であるのは、或は之れが一因であるかも知れぬ、又米を白くする工夫上、有害無益の砂を混ぜる事が盛んに行はれるが之が爲めには、米粒に附着した砂を除き去る必要から、米の磨擦で力任せに、ゴシ〳〵と米を磨くので之れが爲めに一割以上蛋白質が剝落される不利益がある

◎光州の火事

十二日午後四時光州東門通り元署西村樓より出火し折柄の西南風に煽られ火は見る〳〵間に家を灰燼に歸し同勢商家二軒と更に道を越えて延燒し料理屋一棟を烏有に歸し同五時半辛うじて鎭火せるが損害約二萬圓なり（光州特電）

◎ムーヒン射殺

逮捕されたる過激派首領ムーヒンは訊問後ロイア監獄に護送の途中逃走を企てたるより護送兵哥薩克之を射殺せりと（浦鹽特電）

◎髮の形が變つて來た

鬢と髱と髷形

着物の流行が變るやうに婦人の髮形も始終變つて居る此頃の流行髮が少し引き加減になつて橫に張つた髮の下側は曲線を描いてゐるのが流行、鬢を持たせて眞直といふやうな髮、髷・髮尻も餘程引き締つて來たこれ迄は髷尻に並行してゐたのが今は鬢毛を入れぬから以前程に鬢の張りが小さくなり、その毛が添うて居らぬから一寸にも足らぬ位で流行させてゐる髷の形の中で丸髷は幾らか粹なのが喜ばれてゐるが今は結び大きくはなく、フツクラと高くなつた島田の髷は一般に前を撫けず小さく締まりとしたるもの、銀杏返しは橫から見ると後の方が幾分上り加減で鬢が張く鬢輪がくツついたやうになつたのが流行してゐる

◎日宗婦人會例會　市內本町三丁目…にて十三日午後一時より…法話ある由

暴落せる毛布

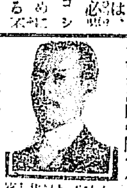
需要者は今や絕好の買時に到達せり…（以下判讀困難）

東京神田…

男女美文手紙集　內容（戀愛の卷・煩悶の卷・叙景の卷）

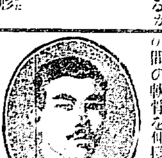
◉艷麗の美文…

東京市青山南町六丁目　東京三〇四八六　紙行會



◉小男も大男となる

◉伸長器の發明　◉器械無料貸與



名刺　中田普及社　京城…

御婦人の一大福音　子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず

靈藥　命壽丸　本舖　中田金生堂　各地到る處の藥店に在り

開院廣告

京城長谷川町四十七（鐵谷温泉前）

內科 外科　岩田病院

院長　從五位勳三等功四級　岩田末彥

電話一六二〇番

皮膚を柔く白くする

美乳クリーム

長所と長所の學理的抱合！

美乳クリームは今迄使つたクリームの中で一番妥當な調子を見出させた、コンナ良いクリームが日本に出來ないとは思はずには居られません、斯樣に美乳クリームの常用者は口を揃へて仰有います、併しそれに何んの不思議がありませう、美乳クリームは日本に初めて出來た美乳のあの强烈な白色素を基礎として更に皮膚を天鵞絨の如く柔くする秘藥を加味した最新美容料――長所と長所との學理的結晶であります、從つて常用すれば生地を白くし皮膚を柔く滑かにするのも道理です、加之動物性脂肪を絕對に加味しませんから白粉下として決して化粧崩れせず、さらりとした肌の快味は口で說明が出來ぬ程……。

本舖　美乳本店　矢野芳香園

趣味ある　漢陽高麗燒　朝鮮物產各種

天日草高麗燒製造元　京城本町

海市商會

支店　京城大和町、東京京橋區日本橋通

電話二五〇番　振替京城四八番

目錄御請次第呈送

母と子（百廿九）

北島春石作　森田久畫

決心（三）

幹尾は誰ぞと振返れば、それは見知り越の猪狩であつた。

『お、よいところでお目にかゝりました。』と言ひつゝも、ある件を思ひ浮べて『實は此方に逢はねばならぬ用事が出來たので、これからお伺ひしようかとも考へてゐましたよ。』

『左樣でごわすか。』と、猪狩は黒皮の鞄を提直しながら『手前もその、暫く御無沙汰をいたして居りますで、今日あたりは是非一度御機嫌伺ひにと存じてな。』

『それはよい鹽梅で……貴方のことゆゑさぞかしお忙しくはあらうけれど、ほんの半時間か一時間御都合がつくならば。つい其處までわたしに附合うてよくださるまいか。』

『へゝ、あの御隱居に……』と、賭におち兼ねた顔付『それはもう多少に關らず金にさへなるならば何處へなとお供をいたします。』

その慾深さは毎度のことで、長い間交際をしてゐる幹尾は別に驚きもしなかつたが、サテこの際だけにあまり好い氣持もしない。

『では、然うしてくださらぬか。』と、暫く考へた後『これから芝の宅まで引返すのは大變……と云うて、この邊は一向判らぬゆゑ、貴方が御存知の鳥料理か何かはありますまいか。』

『へゝ、纒こゝに結構なことで。』と、思ひかけず一杯飲める果報さに、もう猪狩は咽喉をグビ付かせ『この邊は以前の席張内で、世ざかりには隨分荒れ廻つたものでごわす。そこで、これから二三町まゐると、菊水と申して極閑な鳥料理がごわすから、早速お供をいたすことに。』

『御用の多いところをお氣の毒なから、今日だけは不承してくださ い。』

『何、何う仕りまして。』

猪狩は先に立つてもうすた〳〵歩み出したが、物の小半丁も進むと、何と思つたか急に振返り、

『時に御隱居。』と話しかける『手前に御用と仰せになるのは……何か恰好な家屋の賣物があれば世話をしてくれ。お前にもたんまりお禮をするから、大至急に一つ探すやうにとでもお頼みなさるので。』

その口を衝いて出る言葉は、たつた一つも慾の結晶物ならぬはないけれど、いづれも眼前にぶらさがつた極めて小なるもので、決して悪黨と云ふ肌合の人物ではない。

幹尾もそれを知ればこそ、昔も今も相變らずと交際をつゞけてゐるのだ。そして、この男が媒介となつて、伜の昇一郎と志保子との緣が結ばれた……その志保子に秘密があるのを知りつゝ口拭つてゐたとすれば、彼の高松新中から金銭を締められたに相違ない。と考へれば、こゝでうつかり話を切出したら、何ごとか胡麻化して逃げを打たれやうと、幹尾も要心堅固に構へて、

『まあ、まあ、さうとでも思うて貰へば間違ひがないゆゑ、ともかくその菊水まで行くことに。』

『へゝ！これは有難い。』と、一人で有卦に入つて額をピシャく、

『犬もあるけば棒に當るとか……今日はいかなる吉日ぞや、何にしても結構なお天氣で。』

さう無駄口を叩いてゐる間に、もう菊水の前まで來た。

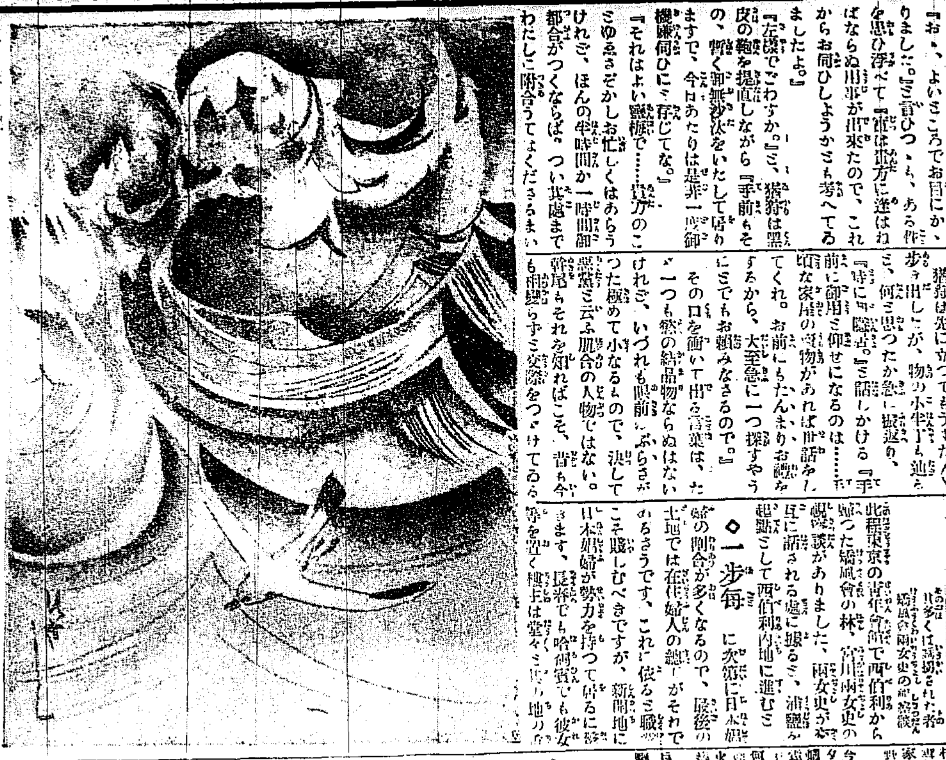
枯松葉を敷詰めた飛石づたひ、二人が數寄づくりの玄關にかゝると、應對の際から女中が現れてすぐに奧まつた小座敷へ案内を。

『あのお誂へは。』

『御隱居は歯がお悪いから、極く柔い、肉を叩きにして……その前に一本だけ熱燗にて大急ぎだ。』

『はい、畏まりました。』

女中が引返したあと、一寸話の途切れた二人は、お互に煙草の輪を吹くばかり……



◉驚く可き 西伯利の賤業婦

其の多くは誘拐された者　婦風會兩女史の視察談

此程東京の青年會館で西伯利から歸つた婦風會の林、宮川兩女史の視察談がありました、兩女史が浦鹽を起點として西伯利内地に進むと、耳に話される處に據ると、

◇一歩毎 に次第に日本婦人の割合が多くなるので、最後の土地では在住婦人の總てがそれであるさうです。これに依る職業こそ賤しむべきですが、新開地に日本婦人が勢力を持つて居るに驚きます。長崎でも哈爾賓でも彼女等を置く樓主は堂々と其の地の有要な位置を占めてゐますが、その多くは誘拐された者で其の少數が

◇淺果敢 な虛榮心から金錢が欲しくて自ら淪落の淵に墮ちたのださうです、異境に心なき媚びを賣つて日を送る彼女等も道に女史等一行を迎へ涙を浮かべた者もあつたさうですそしてその多くは支那人の妾となり、阿片中毒に天折するが習ひださうです、西伯利の寒氣は今猶滅じませんが室内は設備が完全な爲め可なり暖かい

◇黒龍江 は結氷して見渡す限りの銀河でハバロフスクの森の聳わ立つ中に金色燦と輝く寺院など道に大陸氣分がしたさうです（東京）

日報俳壇

京城クララ會詠草　欣哉

工事場の冷たき顔に焚火燃ゆべし
壁板火して居る店の夜半の鋭く光り
軒端冷めし春の夜半の妹の寢顔
空赤く屋根が赤く火事は近し
四温の微温に乗るヒル過ぎの生徒等

私の大路に 囚人馬車の冷たい轍音 夜を灯して夜の食卓にヒソと母子が　素花

〇

火に落ちた私の涙の匂が悲しく
闇が堕なかけ始めし春近き梢
白い息を吐いて行く私に火事跡が黒く
鶏の毛散れる寒き朝なり

〇　青村

二月の夕陽が這つてゆく居留地の家並
家鴨な小舎に追び込んだ二月の夕陽
夕陽が中の冬田に下りた酒瓶かず
兒の耳に肌の冷の悲しい夕空
水の少ない瀬一杯に冬陽流れて
惡な洗ふ指が冷たい明深き空
夕陽うするる枯野を牛車亂らせる
埋藏せた枯野な油がげつて烏が堅か悲しく
枯野に煤がげつて汽車の烟黒く
家を呑すぶる風に焚火寂しく跳ねたり
野火に京念踏手を騒す弟命いとし　雉耳

〇

今朝も佬ち春らしい庭の旭に翳り
夕餉済した親子の中の火鉢
烟に火照つた女の顔を旋ら易く
霜燒が赤痒くて春近い夜だ
十日な床屋でつぶして了ひ冬陽
何時迄も親がゝりの私で悩悩か古い
京城を吸ふのみで話まらず寒む夜
火事があつた夜の火の見の夕尖く
湯上りの朝の味噌汁悲の香うれしく
夢大王寺下郭士
戸を開けてヒソり哀旗頭れたり
京落線永登浦松田労宿
蠶春の句が殘る
死句照ありたし

新刊紹介

▲世界大戰史（鈴作博士著）此の書は鈴作文學博士の新著に成りたる浩瀚にして最も眞價ある世界大戰史なり資料極めて豐富にして繪圖、寫眞、地圖も頗る多く挿入せり、確かに後世に傳ふべき史籍ならん（八圓、東京神田富山房）

▲滿蒙研究彙報（三六）旅順乃木町滿蒙研究會

▲朝鮮公論（七ノ三）朝鮮を中心とせる時論其他多方面にして趣味多き記事を滿載す（三十五錢、京城大平町二其社）

▲裸體の人間（浪六著）曰く『明いて居る』か、裸體の人間こゝに其の御飾を剝ぎ取り、裸體の人間こゝに出でたり』と浪六、獨特の輕快洒脫なる筆法を以てか裸々の人間と人情とを面白く描きたるもの（一圓八十錢、東京日本、本石町至誠堂）

▲ホトトギス（二の六）朝鮮及北支那に久世車春、俳句入門欄（鳴雪、左衛門）其角研究（六氏）風流懺法後日譚に就ゐ（六氏劇評）鳴雪、非俳寫生文、小品文、日記、句作等（三十錢、東京市ケ谷船河原町一二其發行所）

▲みづゑ（創作版畫　）過日開催されし日本版畫協會展覽會の作品及之に關する記事を滿載せり原色版に山本鼎の海外の小供、石井鶴三の鬪鷄、網目版に前田千帆其他の作品十餘枚を集め鼎孤雁、武ゐ等の版畫に關する記事あり（三十五錢、東京小石川關口駒井町三春島堂）

▲朝鮮及滿州（四一二）鮮滿に關する有益な趣味なる記事を滿載し本號には仁川ページ京城ページあり（三十五錢、京城南山町一の一四其社）

▲ポケット活動寫眞（一の三）二十錢、東京小石川傳心町八其社

▲東洋時報（二四五）五十錢、東京市町内下町一の一東洋協會

▲大觀（二の三）各國のデモクラシー（六名家）春の覺書（六文士）評論と創作逍遙、泡鳴、白秋、其他（三十錢、東京市ケ谷谷町九三其社）

▲利殖之友（三月號）廿錢、東京京橋南八十堀一利殖之友社

▲處女の友（三月號）十三錢、東京小石川久世町二四處女會中央部

▲家庭顧問（三月號）十五錢、東京麹町區上六番町二六化粧觀巫堂

▲東洋皮革新法（二月廿五日號）十五錢、大阪東區内淡路町二の七七其社

▲勞働世界（三月號）第三帝國の改題せるもの（三十錢、東京芝區琴平町一其社）

▲日本の關門（三周年紀念號）二十五錢、下關市大字東南部町一四七關門社出版部

▲農業世界（三月號）二十錢、東京日本橋區本町三博文館

一お惣菜一

◇薩摩揚、頭、腸、中骨を抜きた皮を剝き細に切り、庭下の様にて打揃え好い、摺鉢で擂鉢に少し味淋を入れ、玉子の白身、砂糖少し加へて、摺、別に人參、夢の笹掻等を細かく刻み、摺身の中へ包み込むやうにし、好みの大きさにして胡麻油で揚げる

〇電球界の革命　帝國電氣工業株式會社は最も困難と云はるゝ電球製作並びに之れに關聯する特許甲保式硬線物（タングステン）金屬及タングステン粉末並にタングステン球用線條の製造販賣を目的とするもので、なるが電球月產拾五萬個、ソケット拾萬個の製造能力を有し『ミカド球』及び『ミカドソケット』の名稱により内地需要は勿論支那及南洋方面の海外輸出に向つて一大飛躍を試むべしと

〇早稻田大學五大講義　早稻田大學に於ては、平和克復後經營の施設として今年四月より、政治經濟科、法律科、文學科並も中學科、商業科兩講義錄を同じく新學年を開始し、內容の大改善を加へ奬學の一方法として、學資の給與其他種々の特典を設け、盛んに新入學者を歡迎すと

夜店の領分

▲肺結核治療に關し……[illegible]

（夜店の領分 本文 [illegible]）

賛化病院　京城西大門町一丁目　電話二四〇番

内科　小兒科　入院隨意　施療す　毎日五名を限り

醫學博士　古城憲治　金澤醫學士　打田義芳

定價表申込次第送呈

朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行

新田帶革

京城南大門外　白神洋行支店

模範牛乳　（各宮家御用）

石鹸洗粉　ニウソ

上場獻納　北海道　太正

東亞牧場　京城竹添町四丁目　電話一一三一番

ミツワ石鹸

MITSUWA SOAP.

The pure soap, from chemical point of view, should dissolve transparently in Alcohol with on sediment at all. Not only MITSUWA SOAP fulfills that requirement but it possesses a delicate and refreshing smell. It is absolutely free from all traces of impurities and contains no "free" Alkali. It makes a soft, creamy lather, which cleans the skin thoroughly, and wears to a last wafer. MITSUWA SOAP gives comfort and satisfaction every moment of its use for toilet, bath, or nursery.

凡そ石鹸は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用化粧用等各用途に從つて其種類を異にすと雖も、而かも皆等しく、遊離の亞鹼加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき化學上の純石鹸たらざるべからざるは、素より當然のことなりとす

皮脂の分秘量多くして而かも粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黒を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は、當に化學上の純石鹸たるの故のみを以て、其適否を論ず可らず

〇ミツワ石鹸

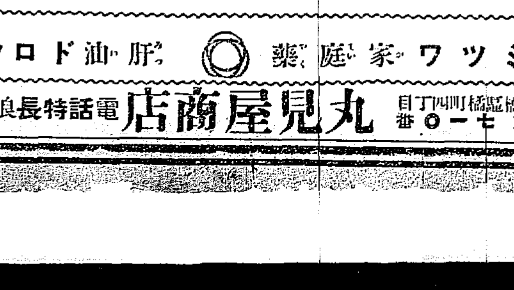
は化學上の純石鹸たるのみならずなほ左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に苟も刺戟を感ずべき虞れあるものを用ひず。

一、溫雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し而かも浴室に用ひて半途に溶け崩るゝが如き憂なし

即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に叶ひ經濟に合する、理想的實用品なり



種	類		
大形	家庭用	定價貳拾五錢	
中形	攜帶用	定價金拾八錢	
小形	旅行用	定價金拾二錢	
極小形	旅館用	定價金六錢	

内地以外は關稅運賃を加ふ

ミツワ家庭藥　〇　肝油ドロップス

東京市日本橋區馬喰町四丁目　丸見屋商店　電話長浪花特　四四四八番　四九四四番　四五〇三番　振替東京一七〇一番

ホンノリ色白くなる

レートフード

▽一日〳〵に温かくなる……今がフードの御使用時！

春と美容

お顔の大事な時

一日〳〵と暖かくなるので寒さに小ヂけた肌が開いてまゐります。この時お肌の手入れを等閑にすると、いろんな吹き出ものなどが出るのです。それで今レートフードを御使用なさるのには絶好機會でフードの強い精分は肌理を整へてお顔を活々と艶々しくする上にホンノリ色を白く素顏を眞から美しく致します。

本舗　東京・平尾賛平商店・大阪